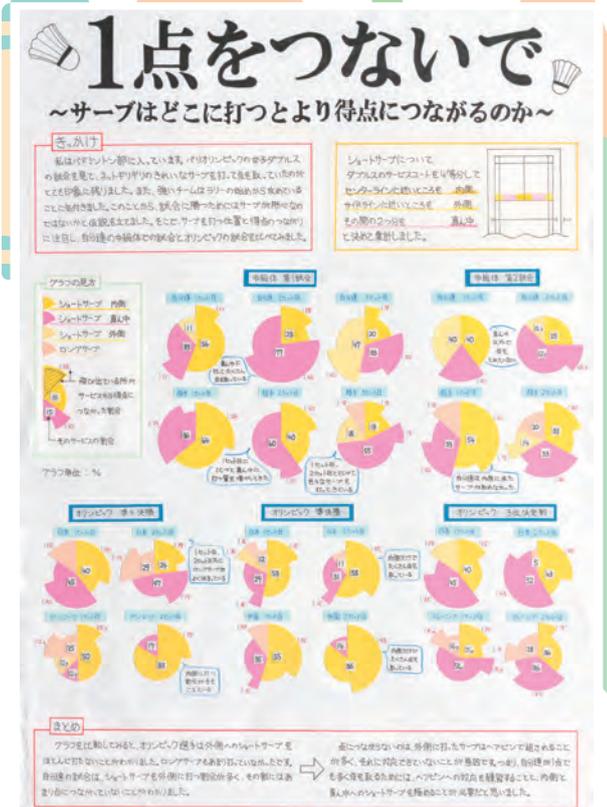


第72回

統計グラフ全国コンクール 入賞作品集



文部科学大臣賞
(第1部 特選)



総務大臣賞
(第4部 特選)

統計グラフコンクールに 応募しよう!

総務省政策統括官
(統計制度担当)

は し が き

統計グラフ全国コンクールは、昭和28年に第1回のコンクールが実施されて以来、今回で72回を数えます。

年々、統計グラフへの関心が高まり、また、小学校、中学校及び高等学校の新しい学習指導要領で統計教育の内容の充実が図られたこともあり、表現技術も格段と向上してきており、優れた作品が数多く寄せられています。

この作品集は、特選6点、入選54点、佳作120点、奨励賞2点の合計182点を掲載しています。これらの作品は、いずれも、テーマの選定、表現に創意がこらされ、それぞれ自分で観察した結果や各種の統計資料を整理し、わかりやすいグラフ構成とほどよい配色で、効果的にまとめられています。

統計が私達の生活に深いかかわりを持っていることから、この作品集が、今後、統計の正しい作り方、見方、使い方を知り、統計グラフに興味と親しみをもたれるきっかけになれば幸いです。

令和7年3月

総務省政策統括官（統計制度担当）付
統計企画管理官室

も く じ

はしがき	1
令和6年度の統計グラフ全国コンクールの概要	2
第72回統計グラフ全国コンクール入賞作品一覧	3
第1部 小学1・2年生の作品 特選、入選、佳作、奨励賞	11
第2部 小学3・4年生の作品 特選、入選、佳作、奨励賞	25
第3部 小学5・6年生の作品 特選、入選、佳作	39
第4部 中学生の作品 特選、入選、佳作	53
第5部 小中学生のパソコン統計グラフの作品 特選、入選、佳作	67
第6部 高校生以上の作品（手書き・パソコン利用不問） 特選、入選、佳作	81
講評者	95

令和6年度の統計グラフ全国コンクールの概要

第72回統計グラフ全国コンクールは、公益財団法人統計情報研究開発センターが、総務省、文部科学省、全国統計教育研究協議会、日本放送協会、一般社団法人日本統計学会、一般社団法人日本品質管理学会の各団体の後援と、公益財団法人矢野恒太記念会、富士通株式会社の協賛を得て実施しました。

実施に際し、作品の募集、応募作品の第一次審査等で都道府県統計主管課、都道府県統計協会の協力を得ました。

応募実績は、下表のとおり、全国から19,548点の応募があり、都道府県の第一次審査を経て、744点の優秀作品が中央審査に出品されました（中央審査に出品する作品は、部門ごとに応募点数に応じてその点数が決められています）。

中央審査は、第二次審査（統計グラフとしての正確性、要件の充足状況と全体のまとめ方を重点に審査）と第三次審査（テーマの選択、統計資料の分析・加工、統計グラフの表現技術を重点に審査）の2回行い、特選6点、入選54点、佳作120点、奨励賞2点、合計182点の入賞作品を決定しました。

入賞作品のうち、各部特選については、特別賞（総務大臣賞、文部科学大臣賞、日本統計学会会長賞、日本品質管理学会賞、金丸三郎賞及び石橋信夫賞）が付与されました。

なお、応募に当たって、テーマは自由ですが、第1部及び第2部の作品は、児童が自分で観察または調査した結果をグラフにしたもの、第3部から第6部までの各部は、自分で観察または調査した結果や各種の統計資料を選択してグラフにまとめたもの（第5部のうち小学校1～4年生の作品は、児童が自分で観察または調査した結果をグラフにしたもの）となっています。

第72回統計グラフ全国コンクールの審査結果

部 門	応募点数	中央審査 出展作品	入賞点数				
			特選	入選	佳作	奨励賞	計
第1部 小学1・2年生の作品	1,285	108	1	9	20	1	31
第2部 小学3・4年生の作品	2,676	129	1	9	20	1	31
第3部 小学5・6年生の作品	2,640	126	1	9	20	0	30
第4部 中学生の作品	7,884	175	1	9	20	0	30
第5部 小中学生のパソコン統計グラフの作品	2,406	110	1	9	20	0	30
第6部 高校生以上の作品（手書き・パソコン利用不問）	2,657	96	1	9	20	0	30
計	19,548	744	6	54	120	2	182

第72回統計グラフ全国コンクール入賞作品一覧

1 特別賞

入賞区分	テ ー マ	都道府県	学 校 名	学年	制作者氏名
総務大臣賞	1点をつないで ～サーブはどこに打つと より得点につながるのか～	山形県	山形県立致道館中学校	1	柳 沢 さくら
文部科学大臣賞	とばそう！かみひこうき	富山県	砺波市立砺波東部小学校	1	桑 田 知 寛
日本統計学会 会長賞	バレーボールの勝敗は、何で決まる？	宮崎県	一般	—	田 中 満 雄
日本品質管理 学会賞	勝利をつかみとれ！ ～データから傾向を読みとろう～	新潟県	新潟大学附属長岡小学校	6	新 保 拓 也
金丸三郎賞	セミのぬけがら調べ パート3	富山県	富山市立針原小学校	5	飯 野 巽
石橋信夫賞	香りの研究 ～容器の形と香りの関係を 調べよう～	徳島県	藍住町立藍住北小学校	3	宮 本 真 聡

2 一般賞

◆第1部 小学1・2年生の作品◆

入賞区分	テ ー マ	都道府県	学 校 名	学年	制作者氏名
特 選	とばそう！かみひこうき	富山県	砺波市立砺波東部小学校	1	桑 田 知 寛
入選一席	金魚は何が気になるの？	岩手県	岩手大学教育学部附属小学校	2	泉 考 紀
入 選	カントリーサインからみた北海道のみりよく	北海道	田中学園立命館慶祥小学校	2	造 田 蒼 士
	れいわのランドセルちょうさ	埼玉県	久喜市立東鷲宮小学校	1	中 村 瑠 奈
	わきみずなになにつかうの？	静岡県	長泉町立北小学校	2	鶴 岡 暖 夏
	のびるのびーるどうなっとう！？	島根県	松江市立内中原小学校	2	影 山 敦 士
	ほくのうちでたべているやさい・くだもの どこからきたの？	愛媛県	松山市立さくら小学校	2	矢 野 稜 士
	そのセミなんデシベル？	福岡県	北九州市立高見小学校	1	大 野 由 莉
	海を大切にしよう	大分県	大分市立鶴崎小学校	2	木 村 八 重
	田んぼの生き物 大ちょうさ！！	宮崎県	小林市立紙屋小学校	2	濱 崎 康 和
佳 作	きゅうしょくのやさいナンバー1は？	山形県	酒田市立若浜小学校	2	佐 藤 若 菜
	うちのかなちゃん	福島県	矢吹町立善郷小学校	1	星 まどか
	やさい大すき？	茨城県	常陸太田市立峰山小学校	2	松 崎 乃 里 花
	しんいちねんせいになって	茨城県	北茨城市立精華小学校	1	稲 川 綸 華
	あさがおのはなのかずしらべ	千葉県	成田市立公津小学校	1	齊 藤 壮 真
	ほくたちの地域の安心安全を守る消防団	神奈川県	海老名市立有鹿小学校	2	池 田 羽 汰
	どんなかん字ならうかな	福井県	越前市王子保小学校	2	伊 藤 慧
	あまさ最強王 ～NO.1はどのフルーツだ！？～	山梨県	山梨学院小学校	2	野 澤 紡
	みんなはツバメにきてほしい？？	岐阜県	大垣市立静里小学校	2	古 川 寛 人

◆第1部 小学1・2年生の作品◆ つづき

入賞区分	テ - マ	都道府県	学 校 名	学年	制作者氏名
佳 作	わすれものほくめつ！大きくせん！	愛知県	岡崎市立三島小学校	2	浅 野 新 太
	たねしらべ	滋賀県	甲賀市立油日小学校	1	望 月 優 希
	トマトのふしぎ	山口県	下松市立花岡小学校	1	金 井 楽 愛
	のう家さんありがとう	徳島県	美馬市立江原南小学校	2	村 岡 瑛 太
	友だちのことをもっと知りたい！！ みんなのとくいなこと	香川県	香川大学教育学部附属高松小学校	2	尾 郷 惺一郎
	あなたはほめてる？ほめられてる？	愛媛県	松山市立北久米小学校	2	福 山 結 菜
	2024年冬から夏に どんな野鳥にあえるかな？	高知県	安芸市立土居小学校	2	菫 迫 杏 奈
	みんなは知ってる？ たのしいスパイスのひみつ	佐賀県	佐賀大学教育学部附属小学校	2	山 下 桜 奈
	「がっこうだいすき」	熊本県	山鹿市立菊鹿小学校	1	栗 木 彩 凜
				1	栗 渡 大 和
				1	水 谷 優 月
				1	平 田 望 来 生
	1			釣 井 孝 臥	
1年生のならいごと	鹿児島県	鹿児島大学教育学部附属小学校	1	青 木 大 也	
きょうかしょから大はっけん	鹿児島県	鹿児島大学教育学部附属小学校	1	福 元 颯一郎	
奨励賞	本のせかいにとびこもう！！	秋田県	大館市立扇田小学校	2	萬 田 沙優花

◆第2部 小学3・4年生の作品◆

入賞区分	テ - マ	都道府県	学 校 名	学年	制作者氏名
特 選	香りの研究 ～容器の形と香りの関係を調べよう～	徳島県	藍住町立藍住北小学校	3	宮 本 真 聡
入選一席	毎日重いや登下校	東京都	港区立赤坂小学校	3	齊 木 彩 人
入 選	大きくて長もちする われにくいシャボン液の作り方	福島県	伊達市立保原小学校	4	佐 藤 陽 向 衣
	今日の雲はどんな雲？	神奈川県	海老名市立柏ヶ谷小学校	4	小 松 瑳 子
	熱中症ぼうしで防止大ちょうさ	神奈川県	慶應義塾横浜初等部	3	清 水 彩 愛
	さぐろう！養老サービスエリア！	岐阜県	大垣市立宇留生小学校	4	西 出 蔵 人
	今、学校の先生が足りない！！ 3年生&先生の気持ちを大調査！	愛知県	岡崎市立井田小学校	3	加 藤 日々希
	私が見た びわ湖	滋賀県	甲賀市立希望ヶ丘小学校	4	橋 詰 唯 花
	それ、本当に必要？ ～プラスチックごみについて考える～	香川県	丸亀市立城西小学校	4	海老原 碧 結
	大人ヲコウリヤクセヨ！！ ゲームとのつきあい方調べ	佐賀県	多久市立東原舎東部校	4	瀬 山 創 元
佳 作	へらそう！食品ロス	岩手県	北上市立和賀西小学校	4	阿 部 愛 加
	最上公園のセミのぬげがら 481コ大調査っか！！	山形県	新庄市立新庄小学校	3	山 本 風
	教えて！みんなの読書	茨城県	つくば市立学園の森義務教育学校	3	牧 野 心 咲

◆第2部 小学3・4年生の作品◆ つづき

入賞区分	テ - マ	都道府県	学 校 名	学年	制作者氏名
佳 作	聞いてみよう！ラーケーションのこと	茨城県	利根町立利根小学校	3	竹 内 あいみ
				3	青 柳 可奈子
	君も使っている？紙ストロー	群馬県	桐生市立境野小学校	4	小山田 瞬 貴
				4	吉 田 葵 蓮
				4	大 嶋 理 仁
				4	富 田 理 仁
	おーい、みんな緑茶って飲んでる!?	埼玉県	三郷市立幸房小学校	4	池 田 綾 人
	外国人に聞いた！ 日本のみ力再発見！！	千葉県	成田市立本城小学校	4	木 川 琥 翔
	公園はどんなふうに使われているの？	東京都	慶應義塾横浜初等部	3	鈴 木 結
	ぼくのハウセンカ	神奈川県	慶應義塾横浜初等部	3	中 川 俊 太
	ヘルメット着用率調べ ～ぼくの周りはどうかな？～	新潟県	新潟大学附属長岡小学校	4	新 保 優 斗
	備えあれば憂いなし！ みんなで災害に備えよう	山梨県	山梨学院小学校	4	石 坂 悠 真
	朝7：30の天気と気温調べ	長野県	茅野市立玉川小学校	3	山 崎 航
	読書について 3年生と6年生をくらべたよ	岐阜県	大垣市立興文小学校	3	杉 本 結 彩
	みんなで楽しく百人一首	静岡県	富士市立吉原小学校	4	村 上 董 怜
	Youは何処から新富士へ？	静岡県	富士市立富士第一小学校	4	佐 藤 慶 一
	まだ着られる私たちの服どこに行くの？ ～つなぐ！リユース・リサイクル！～	香川県	高松市立屋島東小学校	4	中 野 綾 奈
	丸亀城 天守閣に何人くるか知りたいな？	香川県	丸亀市立城北小学校	4	河 村 陸 俊
				3	福 井 清 海
スーパーマーケット大調査！！2年目	愛媛県	松山市立さくら小学校	4	阪 本 茉 莉	
197国旗大調査	高知県	学校法人高知学園高知小学校	4	中 山 智 尋	
大人も！子どもも！やさいを食べよう！	佐賀県	佐賀市立赤松小学校	4	荒 木 晶 太	
奨励賞	ちゃんと使おう防犯ブザー	長崎県	長崎市立諏訪小学校	3	阿 部 琉 聖

◆第3部 小学5・6年生の作品◆

入賞区分	テ - マ	都道府県	学 校 名	学年	制作者氏名
特 選	勝利をつかみとれ！ ～データから傾向を読みとろう～	新潟県	新潟大学附属長岡小学校	6	新 保 拓 也
入選一席	つなげよう日本の書道文化 広げよう世界へ	愛知県	豊田市立前山小学校	6	水 口 優 莉 子
入 選	本当に必要な人のもとへ！ 救急車 ～不要不急の出動を減らすには～	茨城県	常陸太田市立機初小学校	6	和 田 実 花
	変化した？気になるみんなの生活習慣 あの頃の自分と比べてみたら・・・	茨城県	桜並木学園つくば市立並木小学校	6	新 井 那 奈
	みんな！ヘルメットってかぶってる？	茨城県	龍ヶ崎市立久保台小学校	6	太刀川 鳳 磨
				6	太刀川 愛 鳳
	わたしたちのリアル おこづかい事情 お金の大切さ・考えていますか？	茨城県	筑西市立下館小学校	5	木 村 優 斗
富山のクマをくまなく調べる	富山県	富山市立針原小学校	5	飯 野 巽	

◆第3部 小学5・6年生の作品◆ つづき

入賞区分	テ ー マ	都道府県	学 校 名	学年	制作者氏名
入 選	50年前と今の新聞記事1年間分を見て、 考えた すわ湖の未来に必要なことは？	長野県	下諏訪町立下諏訪南小学校	5	鮎 澤 優 奈
	いやな言葉を言っていない？ ～うれしい言葉を伝えよう～	長野県	諏訪市立上諏訪小学校	6	大 場 理 乃
	強力だった！あっ勝できる必勝法をさがせ！ もう運を天に任せられない	香川県	高松市立円座小学校	5	西 尾 奏 乃
佳 作	読書大好き！？岩手県	岩手県	盛岡市立城北小学校	6	竹 原 詩 葉
	ザ☆防災 我ら鹿又小学校 ～備え・意識・伝承～	宮城県	石巻市立鹿又小学校	6	佐々木 も も
	高めよう！防災意識	福島県	矢吹町立中畑小学校	5	水 戸 遥 大
	高めよう 防災意識 ～備えて守る大切な命～	茨城県	高萩市立秋山小学校	5	北 村 瑠 望
	地産地消してる？ ＜魚編＞未来につなぐエシカル消費	茨城県	北茨城市立大津小学校	6	小 峰 樹 月
	命を守る交通ルール	埼玉県	新座市立栗原小学校	5	内 藤 環
	外国人観光客に聞いてみた！日本の魅力	東京都	世田谷区立千歳小学校	5	上 田 紗 希
	防災意識調査2024	新潟県	新潟大学附属長岡小学校	5	八 田 有 彩
	いい香りで体調不良！？	愛知県	岡崎市立竜美丘小学校	6	中 野 莉 絵
	願いをつなげ社会のために 私たちができること	滋賀県	甲賀市立甲南第一小学校	6	上 野 美 月
	大阪いらっしゃい 難波のまちで外国人30組78人に 聞いてみました！	大阪府	河内長野市立長野小学校	6 4	杉 原 みどり 杉 原 あおい
	気象データ分析～梅雨編～	和歌山県	海南市立亀川小学校	6	米 地 優 介
	日本の未来に関心と責任を！！	徳島県	美馬市立脇町小学校	6	田 上 太 陽
	知っていますか？ヤングケアラーのこと	徳島県	鳴門教育大学附属小学校	6	蔭 山 二 瑚
	安全？安心？自由？実際どうなの？ 集団登校	香川県	高松市立太田南小学校	6	林 葵 理
	私たちの市が消滅危機？！ どうなる東かがわ市！	香川県	東かがわ市立大内小学校	6	白 潟 咲 弥
	僕の町の救急活動～10年の変化～	愛媛県	西条市立西条小学校	6	高 木 陽 向
	正しく使おう 私の町の救急車	佐賀県	小城市立牛津小学校	5	岡 田 愛 未
	素数は実に面白い 1から10000までの素数を 調べて素数のナゾを解く	大分県	大分市立春日町小学校	6	月 村 天 洋
	もっと知ってほしい！ 和菓子に秘められた良さ	鹿児島県	鹿児島大学教育学部附属小学校	5	坂 上 文 香

◆第4部 中学生の作品◆

入賞区分	テ - マ	都道府県	学 校 名	学年	制作者氏名
特 選	1点をつないで ～サーブはどこに打つと より得点につながるのか～	山形県	山形県立致道館中学校	1	柳 沢 さくら
入選一席	有意義な電車通学、出発進行！	東京都	東京都立白鷗高等学校附属中学校	1	大 瀧 響 生
入 選	目を守り安心な学びを！中学生の「近視」 実情と対策	山形県	山形大学附属中学校	3	富 樫 晃 仁
	人の優しさは、生きる力をくれるホームレス 問題の実態	埼玉県	佐藤栄学園栄東中学校	2	阿 部 美馨子
	源氏物語から考える 平安 SNS 事情	新潟県	新潟大学附属長岡中学校	1	青 木 璃のか
	1分1秒を無駄なく！「タイパ」意識は幸福 につながるか？	富山県	射水市立小杉南中学校	3	長谷川 奈 南
	服のシワ減らしませんか	京都府	京都教育大学附属京都小中学校	9	梶 村 明 里
	理系は苦手 それって本当ですか？	大阪府	大阪教育大学附属池田中学校	3	奥 山 新依菜
	災害関連死ゼロを目指して	島根県	島根大学教育学部附属義務 教育学校後期課程	3	片 岡 睦 深
	消滅しちゃう！？日本にもある消滅危機言語	沖縄県	浦添市立浦添中学校	3	本 村 明花奈
佳 作	盲導犬育ててみませんか？	群馬県	群馬県立中央中等教育学校	2	倉 田 姫 翠
	注意し、防ごう！！ 水難事故	千葉県	鎌ヶ谷市立第三中学校	1	江 森 啓 行
	日本の SDGs ～今取り組めることはなんだろう？～	新潟県	新潟大学附属長岡中学校	1	吉 澤 葵
	当たり前じゃない 安心して身を守る場所	富山県	射水市立小杉南中学校	3	又 川 昊 珠
	中学生の最新スマホ事情	静岡県	東海大学付属静岡翔洋高等学校中等部	1	石 田 萌 夏
	ペーパーレス化・書店の減少・・・ 中学生は本を読まなくなったか。	愛知県	岡崎市立竜海中学校	2	野 田 紗恵理
	滋賀県 推し活	滋賀県	滋賀大学教育学部附属中学校	2	清 水 瑚 心
	心が温まる言葉	京都府	京都教育大学附属京都小中学校	8	浦 部 一 緒
	これからの海外旅行	大阪府	大阪教育大学附属池田中学校	3	岩 井 飛 祐
	観光で輝く日本へ	兵庫県	神戸大学附属中等教育学校	1	藤 本 早 紀
	子ども食堂から繋ぐ笑顔	兵庫県	啓明学院中学校	2	中 村 友衣寧
	雨が降りやすい日ってあるの？～奈良県～	奈良県	葛城市立新庄中学校	2	澤 井 莉 子
	お世話になったランドセルの進路相談	岡山県	岡山理科大学附属中学校	1	内 田 佳 穂
	広島県の人口減少の実態	広島県	海田町立海田西中学校	2	山 浦 麗 佳
	外国人観光客が喜ぶ広島づくり	広島県	広島大学附属東雲中学校	3	樽 井 映 奈
	防災意識向上を図る	徳島県	徳島県立城ノ内中等教育学校	3	永 田 華 子
	どうなる！？人口減少・少子高齢化 ～我が新居浜市の未来～	愛媛県	新居浜市立角野中学校	1	渡 邊 咲 来
	食品添加物への意識を高めよう！	福岡県	筑後市立筑後北中学校	2	山 下 柚 咲
	助長されてゆく劣等感	福岡県	筑後市立羽犬塚中学校	3	江 上 知 里
	大丈夫？身の回りは安全！？	佐賀県	伊万里市立青嶺中学校	3	池 田 心 夢

◆第5部 小中学生のパソコン統計グラフの作品◆

入賞区分	テ ー マ	都道府県	学 校 名	学年	制作者氏名
特 選	セミのぬげがら調べ パート3	富山県	富山市立針原小学校	5	飯 野 巽
入選一席	プラチナより金が高くなった理由 ^{わけ}	京都府	京都市立西京高等学校附属中学校	3	破田野 智 皇
入 選	「道の駅常総」食・農・楽のむすびまち ～『地方創生、観光の加速化』の 拠点となるために～ 再配達が及ぼす影響 寝る子は育つ？ e-Stat で13歳男子身長と 中学生の睡眠時間を調べてみた 心理面から見た少子化の傾向 深刻化する獣害の解決策は？ ～猪鹿を食べてジビエ産業を 盛り上げよう！～ 熱中症搬送者数と気象条件の関連性に関する 一考察 The Future of「東広島」 ～人口増加の一途にある 東広島の魅力と課題～ 日本がGDPでドイツに追い抜かれた！？	茨城県	常総市立水海道中学校	3	土 田 裕 將
				3	秋 本 息 吹
				3	中 澤 ユカリ
				3	松 波 あやめ
				2	羽 田 まなみ
		埼玉県	さいたま市立大宮国際中等教育学校	3	杵 岡 愛 唯
		石川県	金沢市立鳴和中学校	1	中 田 健 之
		岐阜県	大垣市立東中学校	3	安 井 怜 子
三重県	津市立久居東中学校	3	長 山 依 睦		
		2	林 心 陽		
		2	塚 本 晶 大		
兵庫県	神戸大学附属中等教育学校	1	三 宅 浩 平		
広島県	東広島市立西条中学校	3	常 廣 悠 大		
		3	林 旺 佑		
		2	上 阪 伸 行		
沖縄県	沖縄県立開邦中学校	1	時 田 あんね		
佳 作	青森県の「地産地消」 意識しよう！災害のこと 「先輩呼び」のあり方とは 茨城県の小学生が考える全国各地の魅力 あなたは インターネット 安全に使えてる？ 熱中症注意 猛暑を乗り切ろう！！ ～上手に利用クーリングシェルター& 涼み処～ どうだった？色々学んだ小学校での6年間 そしてワクワクドキドキ中学校 昔より熱中症になりやすい！？ ～30年前のデータと比較しよう～ 藤井聡太の傾向と対策 授業で発表していますか？ 物価高に立ち向かえ！ 岡崎市 部活動地域移行 未来のリーダーたちの考えとは・・・ タイピング 夏休みの練習で どのくらい上達したか？ ～ぼくと祖父のチャレンジ記録～	青森県	弘前大学教育学部附属中学校	3	室 谷 桜 花
		山形県	山形大学附属小学校	4	田 村 檜
		山形県	山形大学附属中学校	3	佐 藤 は な
				3	古 澤 美 音
		茨城県	常陸太田市立金砂郷小学校	5	矢 部 優 咲
				5	鈴 木 愛 梨
				5	安 大 翔
				5	マーティン 慶奈
		茨城県	筑西市立協和中学校	3	杉 山 晃 紀
				3	渡 邊 蒼 虎
				3	廣 沢 橙 真
		千葉県	茂原市立南中学校	2	篠 崎 尚 臣
		神奈川県	海老名市立門沢橋小学校	6	岩 堀 心 暖
		富山県	南砺市立井波小学校	6	藤 原 冬 真
山梨県	駿台甲府中学校	1	若 尾 聡 大		
静岡県	長泉町立長泉中学校	3	村 上 尚 真		
静岡県	藤枝市立高洲中学校	3	工 藤 莉 美		
愛知県	岡崎市立新香山中学校	3	藤 井 星史郎		
滋賀県	守山市立守山小学校	4	森 野 新 大		

◆第5部 小中学生のパソコン統計グラフの作品◆ つづき

入賞区分	テ ー マ	都道府県	学 校 名	学年	制作者氏名
佳 作	琵琶湖が危ない！ 温暖化で琵琶湖が干上がる！？	滋賀県	米原市立息長小学校	5	奥 村 総 司
	空き家問題	和歌山県	和歌山県立向陽中学校	3	橋 本 千 穂
	松江の中学生に茶の湯文化は 浸透しているか？	島根県	島根大学教育学部附属義務 教育学校後期課程	1	岩 本 暖 之
	びっくり！生き物のじゅ命	徳島県	徳島市南井上小学校	4	竹 内 優 人
	中学生の服装選択 制服 VS 私服 ～僕たちの本音～	佐賀県	佐賀大学教育学部附属中学校	2	塚 本 正 悠
	めのっ子の「気になる」ネット事情	熊本県	山鹿市立めのだけ小学校	6	井 出 千 尋
	日向市における高齢者の交通事故の分析	宮崎県	宮崎日本大学中学校	1	五 嶋 潤 廣 瀬 夢唯亜 朝 倉 陽 菜 今 田 晴 千

◆第6部 高校生以上の作品（手書き・パソコン利用不問）◆

入賞区分	テ ー マ	都道府県	学 校 名	学年	制作者氏名
特 選	バレーボールの勝敗は、何で決まる？	宮崎県	一般	—	田 中 満 雄
入選一席	絶滅危惧種タガメを増やそう ～3年目の研究～	埼玉県	さいたま市立南浦和小学校	—	高 橋 良 和
				5	高 橋 岳 歩
入 選	FACTCHECK できてる？	東京都	実践女子大学	3	佐々木 汐 璃
	最期まで自分らしく～終末期医療の現状～	新潟県	新潟県立長岡高等学校	3	小 湊 水 貴
				3	奥 田 花 奈 子
				3	小 山 寧 来
				3	永 井 蘭 愛
				3	安 達 睦 喜 子
	3	佐々木 瞳 子 穂			
	3	中 和 美 穂			
	たかが生理痛？されど生理痛！	長野県	長野県屋代高等学校	1	原 山 結 衣
	地産地照で明るい未来を	静岡県	国立沼津工業高等専門学校	1	太 田 結 月
海苔の未来を救え！ 海苔の危機と持続的な解決策	兵庫県	神戸大学附属中等教育学校	4	浮 森 那 瑚	
私の住む町がなくなる！？	愛媛県	一般	—	小 倉 祥 子	
過去の記憶 未来への記録	佐賀県	佐賀県立佐賀西高等学校	1	田 口 夢 彩	
【注目】 ネット上の情報は 本当に信じてもいいの！？	熊本県	熊本大学教職大学院	2	安 達 慧	
佳 作	ふるさと納税 被災地支援 代理寄付とは？！	山形県	一般	—	外 塚 裕 美
	世界はみんなで作られる！ 増やしていこう できること	茨城県	一般	—	仲見川 康 隆
				—	仲見川 有 紀 子
	L R T活用で地方都市課題の改善を！	栃木県	一般	6	結城市立結城小学校 仲見川 結 萌
				—	岩 佐 雅
それ、男女の役割で決めつけてない？	東京都	下北沢成徳高等学校	2	岩 佐 葵 加 藤 光 珠	

◆第6部 高校生以上の作品（手書き・パソコン利用不問）◆ つづき

入賞区分	テ - マ	都道府県	学 校 名	学年	制作者氏名
佳 作	今日のご飯は〇〇産？ ～日本と世界の食料自給率～	神奈川県	慶應義塾高等学校	1	齊 藤 世 連
	実は日本は水輸入大国である	山梨県	山梨学院高等学校	1	片 桐 帆乃美
	空き家問題のこれから	長野県	長野県屋代高等学校	1	下 村 佳 宝
	電子レシートで環境保護	静岡県	沼津市立沼津高等学校	1	寺 田 凧 汐
	紙の需要はなくなるのか！？	愛知県	愛知工業大学情報電子専門学校	2	中 嶋 かのん
	食品ロス削減で導く子ども食堂の繁栄	愛知県	愛知県立豊橋南高等学校	3	中 村 日南子
	滋賀県民の平均寿命が長いのは 食生活が影響している？？	滋賀県	京都産業大学附属高等学校	3	園 鴻之介
	食の未来のあたり前を創造する「培養肉」	京都府	京都府立亀岡高等学校	2	植 松 湊
	国宝・重要文化財の建造物から考える！ 古き良き建物の危機	大阪府	大阪教育大学附属高等学校池田校舎	2	樋 口 愛 子
	現代の子供は どんどん体力が無くなっている？？ ～統計でみる小中学生の体力～	兵庫県	雲雀丘学園高等学校	2	大 浦 奈 波
	高校生が本を読まない件について	広島県	広島市立美鈴が丘高等学校	3	木 原 実 花
	伊吹いりこから学ぶ ～海との共生を目指して～	香川県	香川県立観音寺第一高等学校	1	請 川 遥 菜
	どうする！？日本の高齢化と介護問題	香川県	香川県立観音寺第一高等学校	1	福 田 紗 也
	あなたは騙されない？	香川県	香川県立善通寺第一高等学校	2	大 澤 明 莉
	なにいろを買う？ ～商品のイメージをつくる「色の力」～	大分県	大分県立鶴崎工業高等学校	3	副 田 咲 姫
	準絶滅危惧種・アオハダトンボの保全と 住民生活の両立に向けた提案	鹿児島県	鹿児島県立国分高等学校	2 2 2 2 2	小 野 心 花 神 田 紗 希 黒 田 芽 依 徳 永 有 紀 延 時 陽 香

第 1 部

小学1・2年生の作品

— 概 要 —

今年も興味深い、また1・2年生らしい、元気な作品が多く見られました。特に今年は、理科で行われるような観察や実験に関する作品も多いように感じました。それぞれで「きっかけ」や「予測」を紹介し、方法を述べ、データ収集、データの分析、そしてまとめ、考察による「気づき」などを丁寧にまとめている作品も多く、とても興味深く見ていました。また納豆をかき混ぜる回数やセミの鳴き声、朝顔の花の数など、一つひとつ数えるのも大変だったと思いますが、良く調べていると感心しています。もちろんそれらを丁寧に統計グラフにまとめていることも大切ですね。これらの問題を意識し、計画を立ててデータを集め、データを分析し、他者に適切に伝えるという流れは、学校教育で期待されている探究学習を実践する場として、統計グラフコンクールは適しているように感じます。これらの素晴らしい作品の中でも特選の作品は、どうすればより遠くまで飛ばせるかという課題に対して、3つの視点で、それぞれ複数の要因を立て、さらにそれらを複数回実験して検証しているなど、科学的アプローチとしても大変興味深く、素晴らしい作品と思います。おしくも次点となりました入選一席の作品もじっとしていない生物を測定するなど、こちらも大変な作業だったと思いますが、よくできています。きっかけを踏まえ、疑問に思うことを、自ら解決していくこれらの作品に改めて、すごいと感じます。



富山県砺波市立砺波東部小学校

1年 桑田 知 寛

得意な紙飛行機飛ばしについて、折り方、紙の大きさ、飛ばす人、の3つの視点でそれぞれ数種類のパターンを踏まえ、目標である「より遠くに飛ばす紙飛行機」を検証している点は科学的なアプローチとしても興味深いです。それぞれも単に1回の測定ではなく、複数回の測定であり、測定の誤差も考慮していると感じます。実験のやり方も丁寧にまとめ、ポスター全体でもわかりやすく、見やすいまとめ方になっています。今後も何か気になることがあれば、このような実験のまとめ方の工夫を続けて欲しいと思います。文部科学大臣賞、おめでとうございます。

金魚は何気なるの？

きっかけ

ぼくは金魚をアヒルが泳いでる金魚たちは、いつもより泳いでいるが、金魚は、アヒルよりも泳ぎが速い。アヒルは泳ぐの速いから、アヒルよりも泳ぎが速い。アヒルは泳ぐの速いから、アヒルよりも泳ぎが速い。

方法

①10匹の金魚をバケツに入れて、10分間、アヒルが泳いでる金魚の数を数える。②アヒルが泳いでる金魚の数を数える。③アヒルが泳いでる金魚の数を数える。

予想

①金魚はアヒルよりも泳ぎが速い。②アヒルは金魚よりも泳ぎが速い。③アヒルは金魚よりも泳ぎが速い。

結果

①金魚はアヒルよりも泳ぎが速い。②アヒルは金魚よりも泳ぎが速い。③アヒルは金魚よりも泳ぎが速い。

考察

①金魚はアヒルよりも泳ぎが速い。②アヒルは金魚よりも泳ぎが速い。③アヒルは金魚よりも泳ぎが速い。

コメドが近づく回数

種類	回数
金魚	118
アヒル	91
カメ	54
亀	41
トビ	41

コメドが近づく回数

種類	回数
金魚	82
アヒル	84
カメ	52
亀	29
トビ	43

和音が近づく回数

種類	回数
金魚	122
アヒル	116
カメ	69
亀	29
トビ	23

考察

①金魚はアヒルよりも泳ぎが速い。②アヒルは金魚よりも泳ぎが速い。③アヒルは金魚よりも泳ぎが速い。

まとめ

①金魚はアヒルよりも泳ぎが速い。②アヒルは金魚よりも泳ぎが速い。③アヒルは金魚よりも泳ぎが速い。

入選一席

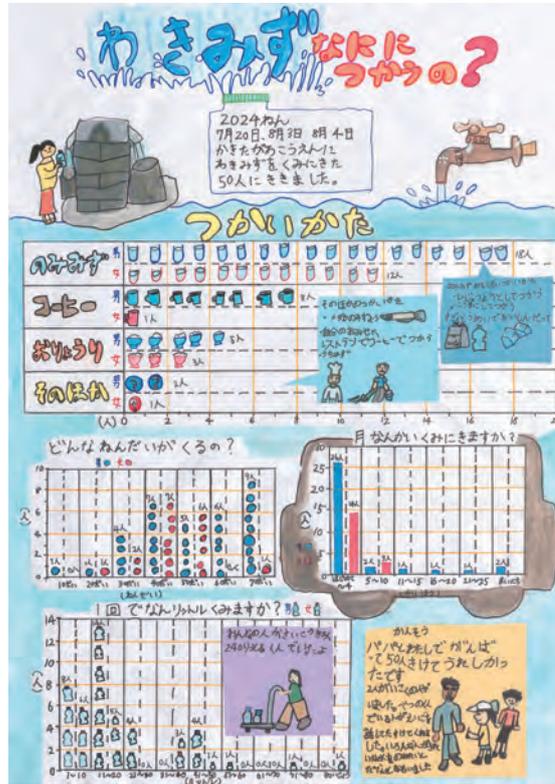
岩手県岩手大学教育学部附属小学校

2年 泉 考 紀

金魚のように常に動いている生物の測定は簡単にはいかないのですが、それらの測定方法もポスター内に写真を含めて説明をしており、とてもわかりやすい作品だと思います。何気なく思う疑問に対して、自ら実験し、ポスター内に「きっかけ」から「方法」、「予想」そして、「結果」に「考察」、「まとめ」とストーリーもしっかりできています。素晴らしい作品です。

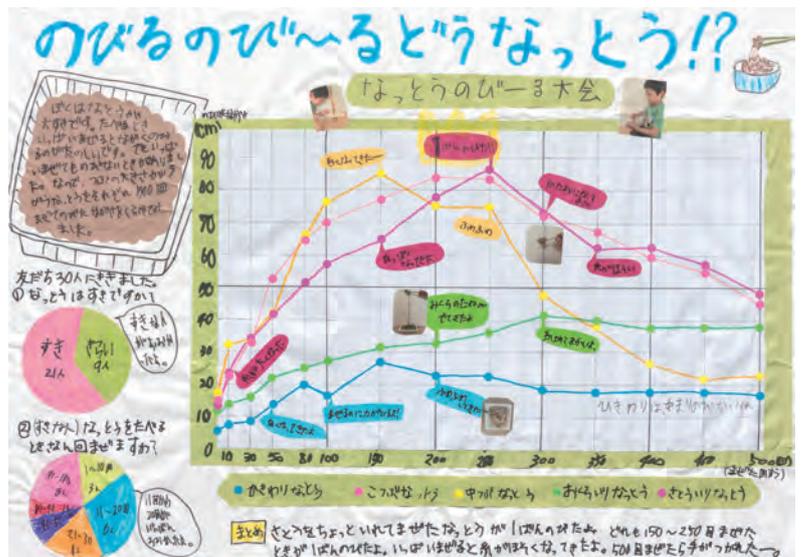
静岡県長泉町立北小学校
2年 鶴岡暖夏

50人への調査となると、なかなか大変だったと思いますが、丁寧に調べ、グラフにまとめていますね。イラストもテーマに合わせて書かれており、かわいらしく良かったと思います。例えば、今回の調査を始める前に、どう回答が出てくるか予想を立てたり、調査結果でわかったことについて、もう少しまとめてみるとさらに素晴らしい作品になると思います。



島根県松江市立内中原小学校
2年 影山敦士

大好きな納豆について、食べるだけでなく、混ぜ方によっても糸の引き方に違いがあることに気づき、その検証を行っている点は興味深いです。納豆の種類はもちろんのこと、オクラや砂糖入りも準備して検証しています。500回のかき混ぜも大変だったのではと思います。それを統計グラフに丁寧に表現して、途中で気づきがあればそれも追記しながら作成していることも良かったと思います。



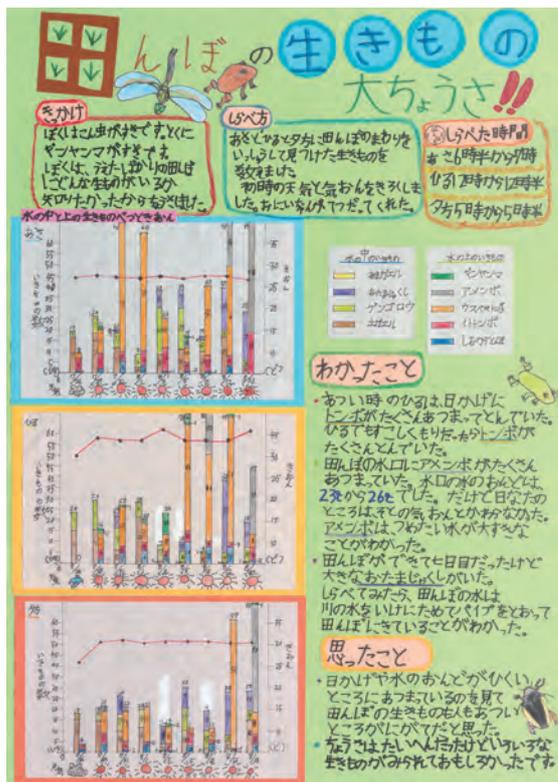
大分県大分市立鶴崎小学校
2年 木村 八重

海のプラごみは多くの方のご尽力で減ってきているとは思いますが、この作品を見ますとまだまだ努力が足りないのかなと感じますね。2か所の海岸での調査結果で、おおむね同様な傾向が見られます。細かく見ていくと、少し異なっている点がありますが、これらは何か理由があるのでしょうか？こういう次の気づきの検証があるのとさらに良くなると思いますので、試してみてください。



宮崎県小林市立紙屋小学校
2年 濱崎 康和

生き物の生態もよく観察すると何らかの傾向や事実が見えてきますが、この作品では、天気や温度で、観察される昆虫がどうなるかを検証しており、とても素晴らしい活動をしていると感じます。水中と水上の2か所での検証ですが、それぞれの特徴をよく見ていると思います。今回は昆虫でしたが、動物などでも応用できそうですね。いろいろと調べてみましょう。



◎佳作

小学1・2年生の作品



山形県酒田市立若浜小学校
2年 佐藤 若菜



福島県矢吹町立善郷小学校
1年 星 まどか



茨城県常陸太田市立峰山小学校
2年 松崎 乃里花



茨城県北茨城市立精華小学校
1年 稲川 綸華

佳作 第1部

小学1・2年生の作品



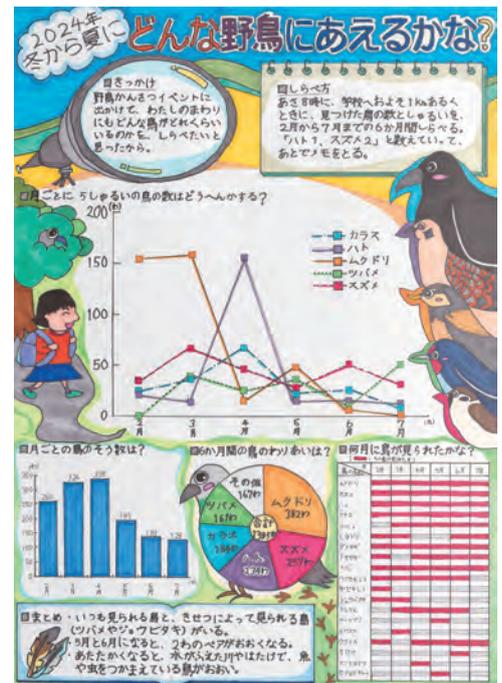
徳島県美馬市立江原南小学校
2年 村岡 瑛太



香川県香川大学教育学部附属高松小学校
2年 尾郷 惺一郎



愛媛県松山市立北久米小学校
2年 福山 結菜



高知県安芸市立土居小学校
2年 萩迫 杏奈

第 2 部

小学3・4年生の作品

— 概 要 —

3・4年生になると、ポスターのテーマも、より現実社会の問題になっていて、グラフの丁寧さもですが、内容の充実さも興味深く思います。特に今年は、特選の「香りの研究」や、雲のかたちや熱中症ぼうし、琵琶湖での気象、朝の天気の特徴など、理科系の内容を含めた、実験や観察の作品もあり、よりテーマの広がりを感じました。「ラーケーション」など新しい言葉について調べるなど、先取をしているようにも感じました。社会問題も食品ロスやプラごみ、教師不足など、新聞等でよく見かける問題を取り扱ったものもありました。特選を受賞された香りの研究のポスターは、ご両親の会話から疑問を見つけ、その結論を得るために、多面的な視点で実験を行い、それらを丁寧にグラフに表している素晴らしい作品です。複数の実験を行うとどうしてもデータもグラフも煩雑になりがちなのですが、それらを写真も含めて、丁寧にわかりやすく伝えようとしている点でも良かったと思います。その他の作品も多数の人を対象として、複数の日程で調査を行ったり、来場者への調査など、知らない人への調査は大変だったと思いますが、調査結果から分かったこと、気づきなどを、良くまとめていました。全体的に、探究のきっかけがあり、それを踏まえた調査・実験データのグラフがあり、最後にまとめがある作品は、見る側としても分かりやすく感じました。また次回も素晴らしい作品を期待しています。

特選

石橋信夫賞

小学3・4年生の作品

香りの研究 ~容器の形と香りの関係を調べよう~

きっかけ
 ぼくの両親がワインを飲む時、グラスの形で香りが違うと話していた。「なぜだろう？」と、気になり、容器の形と香りの関係について調べたいと思った。

アンケート1 飲み物を飲む理由は何ですか？

アンケートに協力してくれた人
 子ども(20才未満) 46人
 大人(20才以上) 41人
 合計 87人
 アンケート日 2024年7月30日 - 8月2日

アンケート2 どんな理由で容器をえらびますか？

例
 ① 味のおいしく感じる容器
 ② 香りがよく感じる容器
 ③ 家にある容器
 ④ 習慣
 ⑤ なんとなく
 ⑥ その他

アンケート3 全茶ごましの理由が何人か、使っている容器は？

アンケート4 3つの形の異なる容器に紅茶(ホット)・ブドウジュースを入れ、①注いで②1分後(お茶は3分後)に目と鼻で香りかいてもらい、香りの強い順番をならべてもらった。

方法 3つの形の異なる容器に紅茶(ホット)・ブドウジュースを入れ、①注いで②1分後(お茶は3分後)に目と鼻で香りかいてもらい、香りの強い順番をならべてもらった。

結果

紅茶(ホット)

容器	1位	2位	3位
①口が広い	39	27	27
②口がせまい	25	19	16
③口が広い	25	19	16

ブドウジュース(グラス)

容器	1位	2位	3位
①口が広い	55	37	16
②口がせまい	25	16	11
③口が広い	25	16	11

ブドウジュース(ワイングラス)

容器	1位	2位	3位
①口が広い	40	29	19
②口がせまい	26	24	19
③口が広い	26	24	19

まとめ

- ①口がせまい容器が一番香りが強いことがわかった。
- ②特に紅茶はよく使う口が広いワイングラス、口がせまいワイングラスの方がより強く香りが強いことがわかった。

徳島県藍住町立藍住北小学校

3年 宮本真聡

ご両親の何気ない会話から疑問点を見つけ、そのためにどのようなことをすればよいかなどをいろいろと実験の計画を立て、一つひとつ丁寧に調べてまとめており、全体的な流れから、グラフの描き方、最終的なまとめまで、ひとつの作品として、完成度が高いと感じます。全体として、「口がせまい容器」の香りが強いことがわかりましたが、同様の方法で、「味覚」や「飲みやすさ」なども調べていくと、好みの計量として、データ分析として深みが増すと感じます。ひょっとしたら分量や外気温などにも影響を受けるかもしれません。次の作品も期待します。

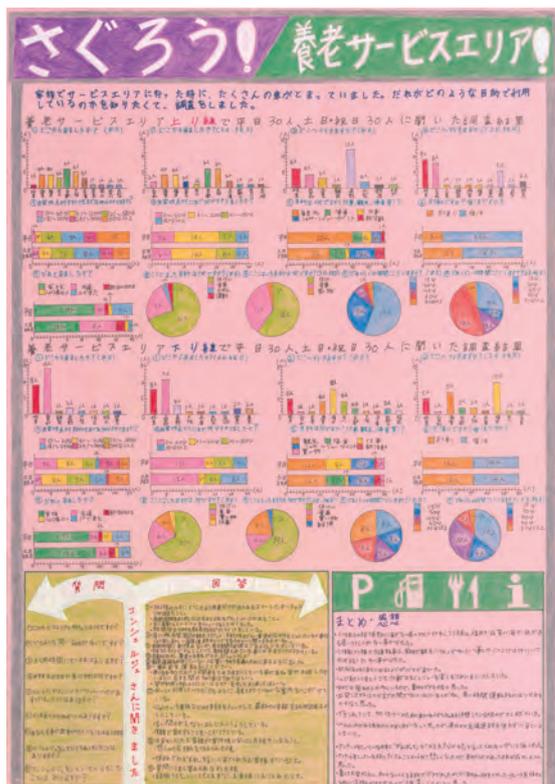
神奈川県慶應義塾横浜初等部
3年 清水 彩 愛

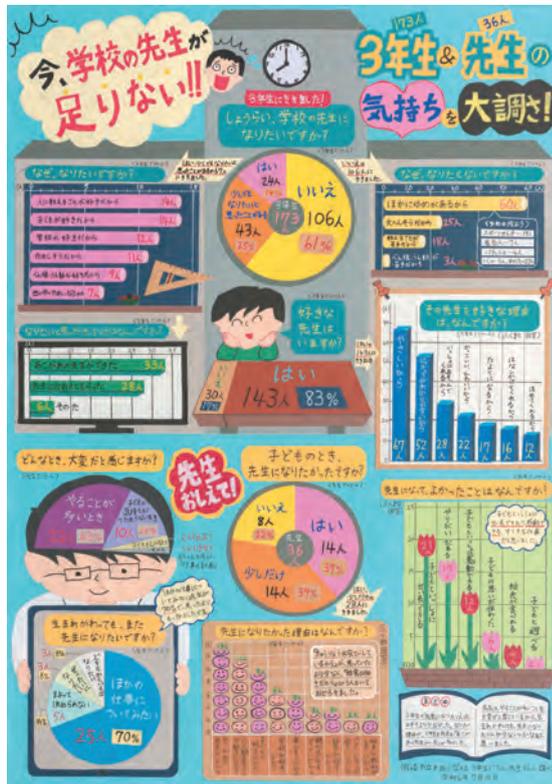
今年の夏も暑かったですね。帽子の色でもその温度や水分の蒸発量が変ることはなんとなく予想できますが、それを実際に実験によって検証している大変興味深い作品です。きっかけから、方法、結果、まとめと、丁寧に一つの作品として仕上げている点は素晴らしいと思います。このポスターを踏まえ、夏の暑さの危険さをアピールして、気を付けながら夏休みを過ごしましょう。



岐阜県大垣市立宇留生小学校
4年 西出 蔵人

サービスエリアの来場者に、上りと下り、平日と休日と多数の調査をされて、素晴らしいと思います。調査での気づきは、まとめ・感想に書かれていますが、上下線での違いや目的別来場者の特徴など、顧客の特徴把握として、マーケティングのような動きをされているので、将来が楽しいな活動です。コンシェルジュさんへのインタビューも内容が充実していて良かったです。





愛知県岡崎市立井田小学校
3年 加藤 日々希

新聞等の報道でも教師不足が指摘されていますが、その現代社会の大きな問題に丁寧に丁寧に対応した作品です。内容としても、最初に将来、先生になりたいか否かを尋ね、はいといえに分析の深堀としても素晴らしいと思います。また後半では先生にも調査しており、とても興味深いです。全体的なデザインもイラストも含めて分かりやすいです。

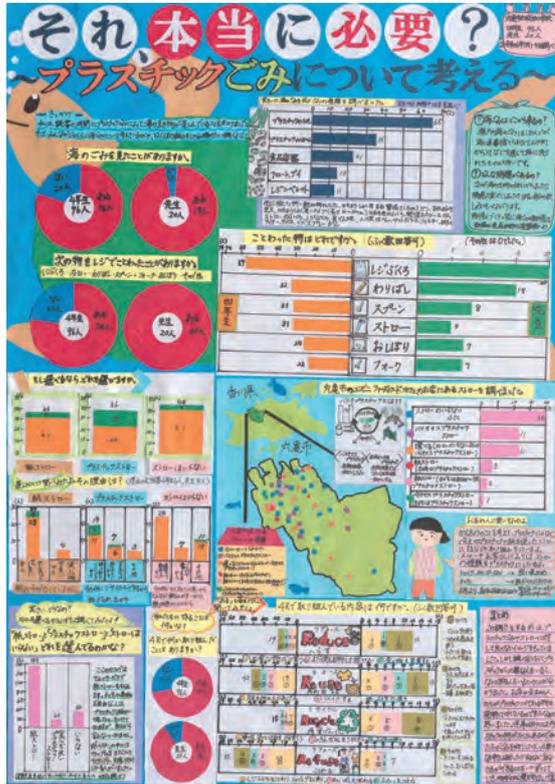


滋賀県甲賀市立希望ヶ丘小学校
4年 橋 詔 唯 花

琵琶湖におけるシーグラスの探索を行っており、どこでどのようなシーグラスがあったかが一見してわかりやすく書かれています。特に総度数を踏まえ、円グラフの大きさを変えたり、項目の色もシーグラスに合わせて作成しており、一つひとつの工夫が良かったと思います。気象や水流などの情報もあり、漂着ごみの特徴にも触れており、探究としても良い結果が得られています。

香川県丸亀市立城西小学校
4年 海老原 碧 結

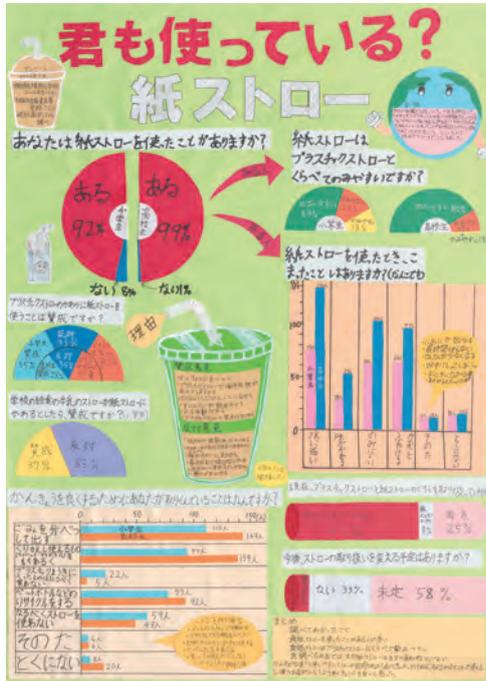
プラスチックごみの問題は、これまでの統計グラフコンクールでも出ていましたが、今回の作品では、単に減らそうだけでなく、ストロー等の必要や不要を尋ね、それらを踏まえたまとめをしている点は、より実際の問題を意識されたものとして素晴らしいと思います。たくさんの情報が含まれていますが、それらをイラストも含めて、伝わりやすく丁寧にまとめている点も良かったと思います。



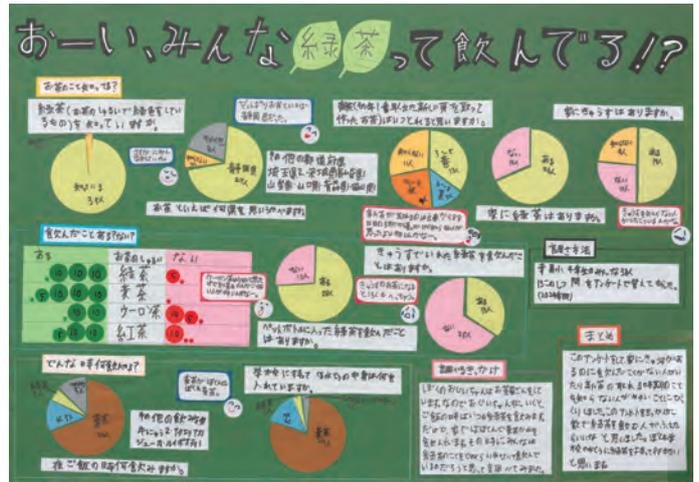
佐賀県多久市立東原倉舎東部校
4年 瀬山 創 元

調査結果は集団での意識の傾向を測るものですが、今回のように自分への納得にもつながるものとしても使え、新しさを感じました。ゲームのルール作りとして、いろいろと質問されていますが、それらをわかりやすく丁寧にポスター化しています。最終的にルールも作られたようですので、その意味でも目的をもった探究活動となり、良い活動と思います。

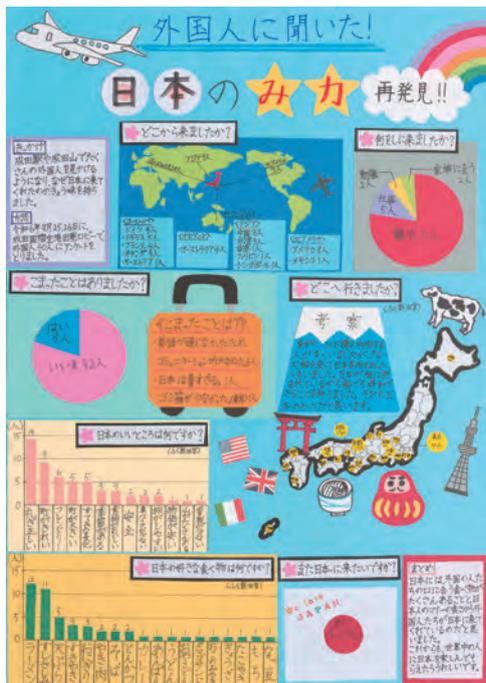




群馬県桐生市立境野小学校
4年 小山田 瞬貴・吉田 葵
大嶋 蓮・富田 理仁



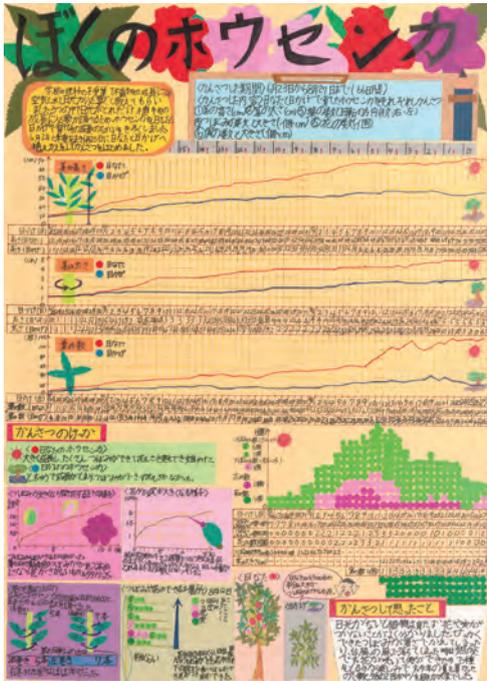
埼玉県三郷市立幸房小学校
4年 池田 綾人



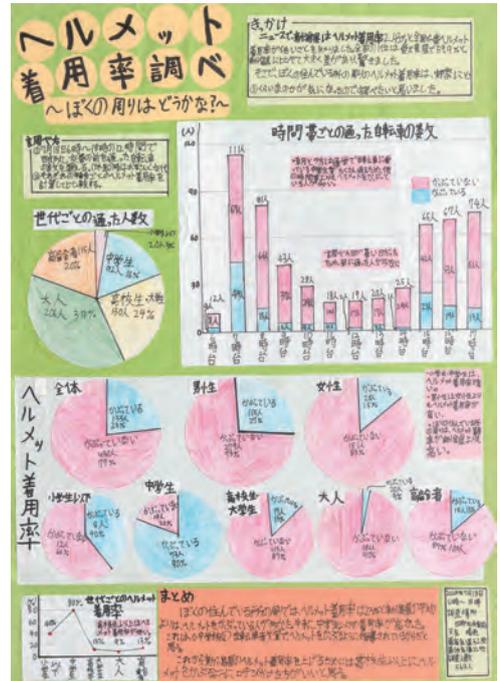
千葉県成田市立本城小学校
4年 木川 琥翔



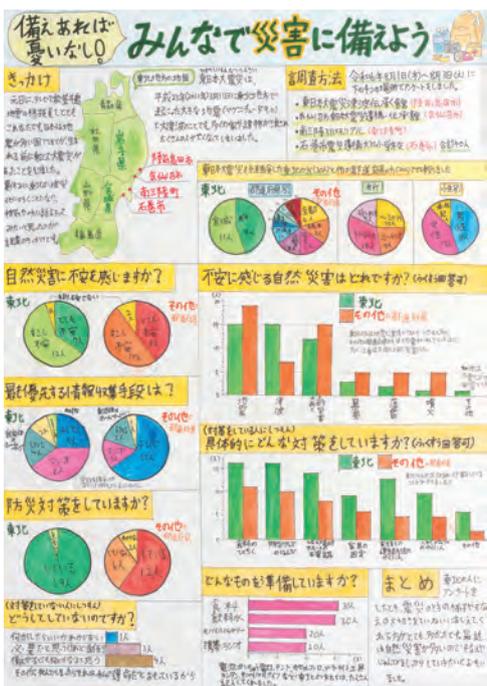
東京都慶應義塾横浜初等部
3年 鈴木 結



神奈川県慶應義塾横浜初等部
3年 中川 俊太



新潟県新潟大学附属長岡小学校
4年 新保 優斗



山梨県山梨学院小学校
4年 石坂 悠真



長野県茅野市立玉川小学校
3年 山崎 航

小学3・4年生の作品

◎奨励賞

ち、んと使おう
防犯ブザー
不し者に気づけよう!!

きっかけ
・事件が頻りに起きて不し者じふは「防犯ブザー」が下駄が不安になったから。
・防犯ブザーでも使っているが、最近日間人があつたから、みんなにも気づつけてほしい。

目的
・防犯ブザーの大切さをみんなに知らせるため。
・防犯ブザーの使い方をみんなに教える。
・みんなが防犯ブザーを上手に使って、安全な学校生活を送れるように。

考えたこと
① 不し者を見たとき、みんなが防犯ブザーを鳴らすか？
② 防犯ブザーを鳴らすとき、みんなが防犯ブザーを鳴らすか？
③ 防犯ブザーを鳴らすとき、みんなが防犯ブザーを鳴らすか？

小学1年生～6年生に校区内でアンケート!! 男子女子25人ずつ(合計1300人)

① 不し者を見たとき、みんなが防犯ブザーを鳴らすか？
② 防犯ブザーを鳴らすとき、みんなが防犯ブザーを鳴らすか？
③ 防犯ブザーを鳴らすとき、みんなが防犯ブザーを鳴らすか？

けい
① 不し者を見たとき、みんなが防犯ブザーを鳴らすか？
→ 300人中49人(16.3%)が「はい」です。
② 防犯ブザーを鳴らすとき、みんなが防犯ブザーを鳴らすか？
→ 300人中25人(8.3%)が「はい」です。
③ 防犯ブザーを鳴らすとき、みんなが防犯ブザーを鳴らすか？
→ 年125人、週1回48人、月1回125人、していない102人、学校があつて、

思ったこと
アンケートは大へんおかげで防犯ブザーの大切さが分かったのですが、まだまだ不し者があつたので、自分は大丈夫だと思わないで、みんなも防犯ブザーを鳴らすかチェックしたいです。

助け
防犯ブザーを鳴らすとき、みんなが防犯ブザーを鳴らすか？

長崎県長崎市立諏訪小学校
3年 阿部 琉聖

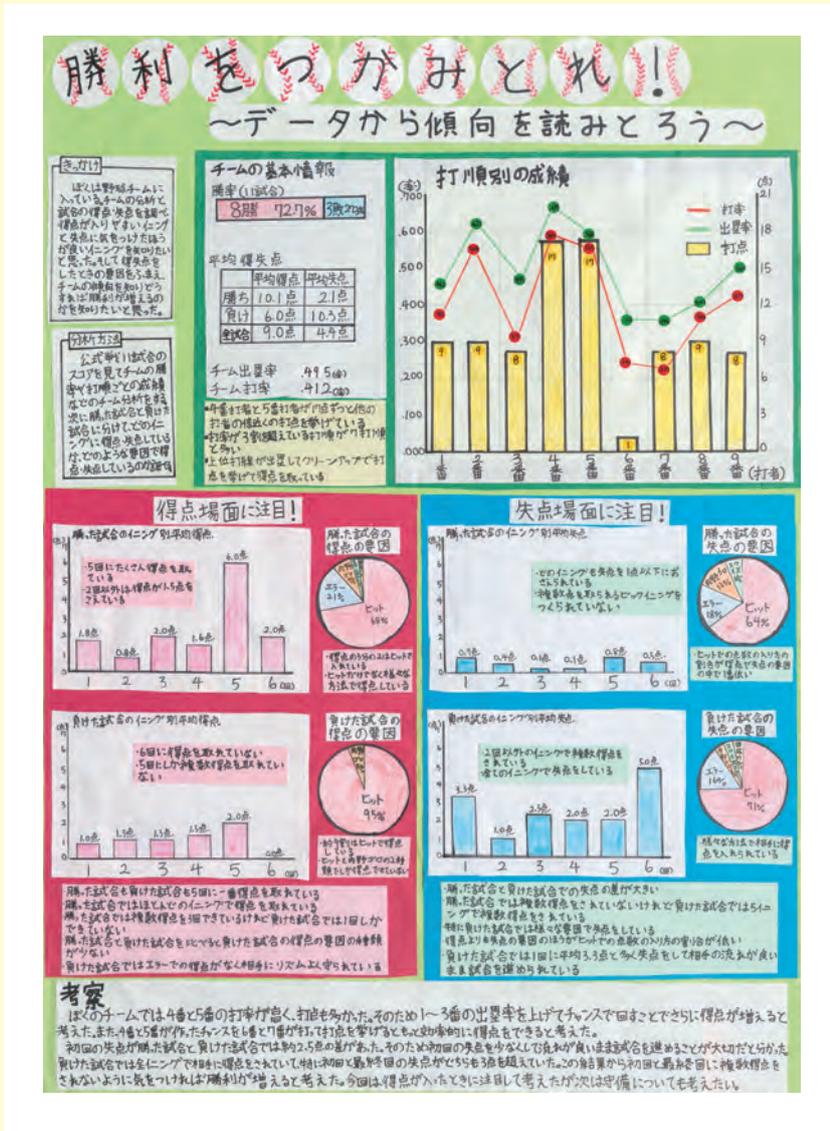
小学3・4年生の作品

第 3 部

小学5・6年生の作品

— 概 要 —

小学校高学年となると、テーマの幅も大きく広がり、身近な地域の問題から日本全体や国際的な問題を取り上げる作品もあり、とても興味深く思います。「防災意識」や「ヤングケアラー」、「市が消滅危機」、さらに「救急車の利用」、「熊の目撃」など、テレビや新聞等でも、取り上げているテーマも増えており、社会に目を向けていると感じます。興味深い作品が多い中、特選の作品は、スポーツ統計に関するもので、現在、よく見かけるデータでの特徴把握を行い、将来が楽しみな作品となっています。またポスター内の分析などの表現でも、ひとつの質問で終わるのではなく、その回答に対してさらに次の質問も紹介するなど、問題に対して深掘ができていく点も素晴らしいと感じます。ちなみに、使っているグラフも3Dグラフだと補助線があると情報を読み取ることはできますが、通常のグラフと比べるとやや比較しづらいこと、また円グラフよりも帯グラフの方が補助線も引けて比較しやすいなどもありますので、グラフ選択にも工夫があるとさらにポスターとしても見やすいと感じました。受賞作品では、動機づけからデータの収集・分析、まとめが適切に書かれて、探究活動がよくできているものもありました。こういう探究活動の作品は、何がきっかけで、どのようなことを作品で主張したいのかが分かりやすく、統計データに基づいて説明していますので、こういう作品が増えることも期待したいと思います。



新潟県新潟大学附属長岡小学校
6年 新保 拓也

スポーツ統計は、セイバーメトリクスと呼ばれ、注目されています。今回の作品では、自身の野球チームのデータを上手に収集し、分析、そしてまとめと全体的なポスターも分かりやすいですが、その内容も充実している素晴らしい作品です。特に勝った試合と負けた試合で比較して、その特徴に触れ、今後の対策も考察で触れています。最近では甲子園に出場する高校でもこういうデータ分析をされていると聞きますし、またプロの世界でも実際にこのようなデータで考えることを取り入れていますので、この体験はとても素晴らしい活動だと思います。次の分析予定にも触れていますので、楽しみです。

小学5・6年生の作品

◎入選



茨城県常陸太田市立磯初小学校
6年 和田 実花

救急車における不要不急の出動の問題は解決すべき社会問題だと思いますが、今回の作品では、そのことに関して、上手に現状の紹介を踏まえ、改善の方法に触れている点も良かったと思います。矢印を使って問題の流れを分かりやすくしている点は、特に良かったと思います。最後のまとめのところに書かれているように、他の方法も利用して、119番への問い合わせ数が減ることを期待したいです。

小学5・6年生の作品

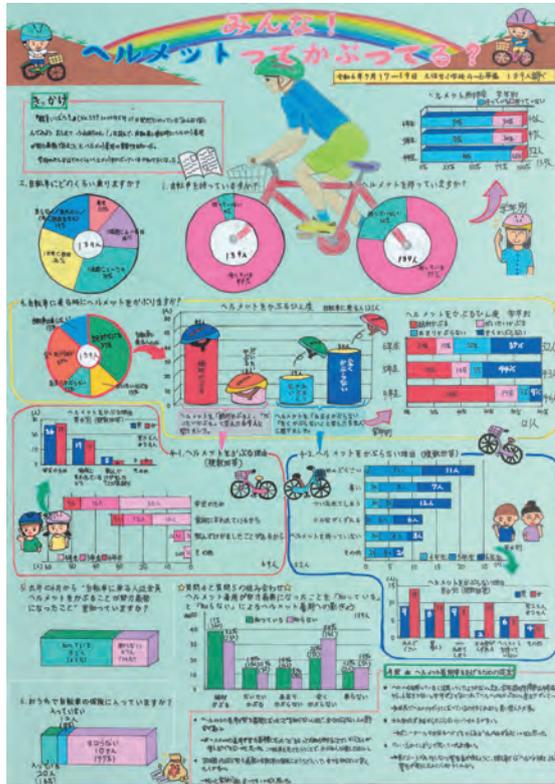


茨城県桜並木学園つくば市立並木小学校
6年 新井 那奈

4年生と6年生の生活習慣について、性別も含め、多面的に検証しています。まとめのところで、その比較結果の変化について触れていますが、良く検証していると感じます。グラフを見ると、男女でも違いが出ている点も見られますので、そのあたりにも触れているとさらに良かったかもしれません。全体的に見やすいポスターデザインだと思います。

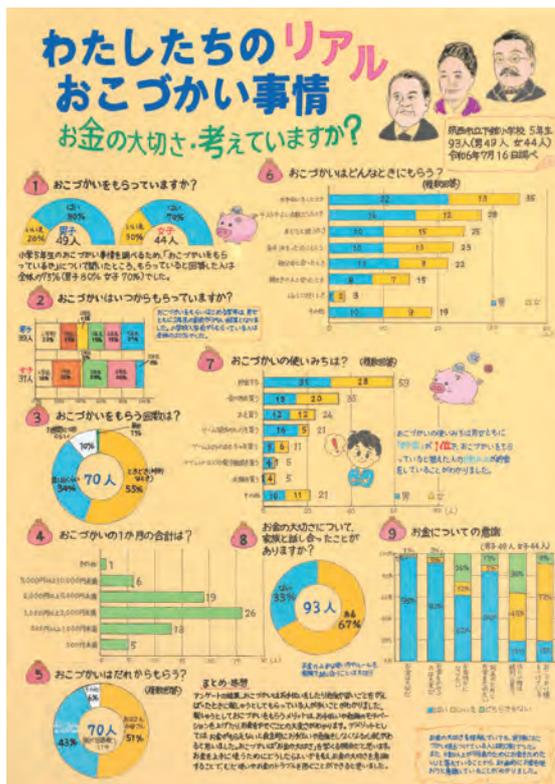
茨城県龍ケ崎市立久保台小学校
6年 太刀川 鳳 磨・太刀川 愛 凰

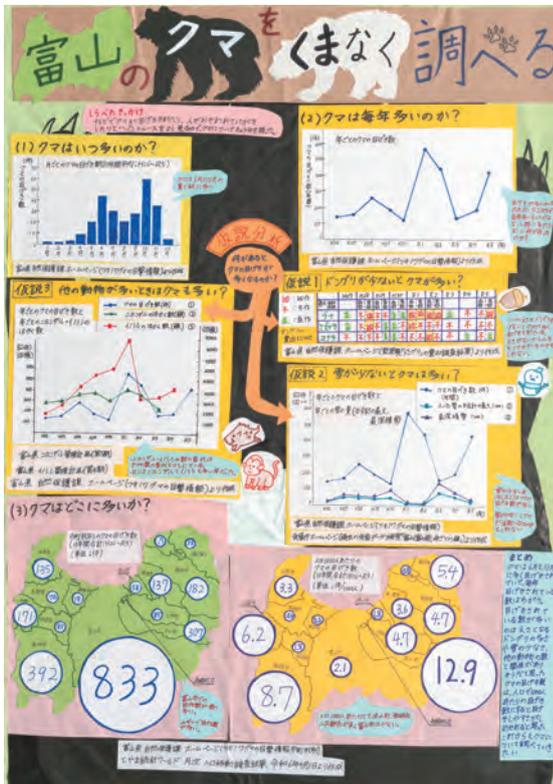
自転車事故で亡くられる方もいますので、この作品のようなデータを用いた問題提起は大切だと思います。内容もヘルメットをかぶる、かぶらないなどでその理由に触れているなど、分析の深堀もできており、とても興味深く見ることができました。それらを矢印などを用いて読み取る順番が分かりやすく、イラストも効果的に使われているのも良かったと思います。



茨城県筑西市立下館小学校
5年 木村 優 斗

小学校高学年となると、お金に関することも身近な話題として出てくると思いますが、今回のポスターでは学校の生徒を対象とした調査を行い、その現状を上手く統計グラフやイラストを使って表現しています。まとめ・感想に書かれているように、お金が大切であることや計画的にお金を使おうとしていることが分かり良かったと思います。





富山県富山市立針原小学校
5年 飯野 巽

最近、野生の熊が民家に現れたなどのニュースを耳にしますね。今回はこのきっかけを踏まえ、仮説を立てて、いろいろと統計グラフを用いてその実態を検証している点は興味深いです。熊が目撃されやすい条件で仮説を立てており、地図グラフを用いて、どの辺りの目撃情報が多いかも分かりやすくまとめています。タイトルも工夫して付けており、素晴らしいです。

小学5・6年生の作品

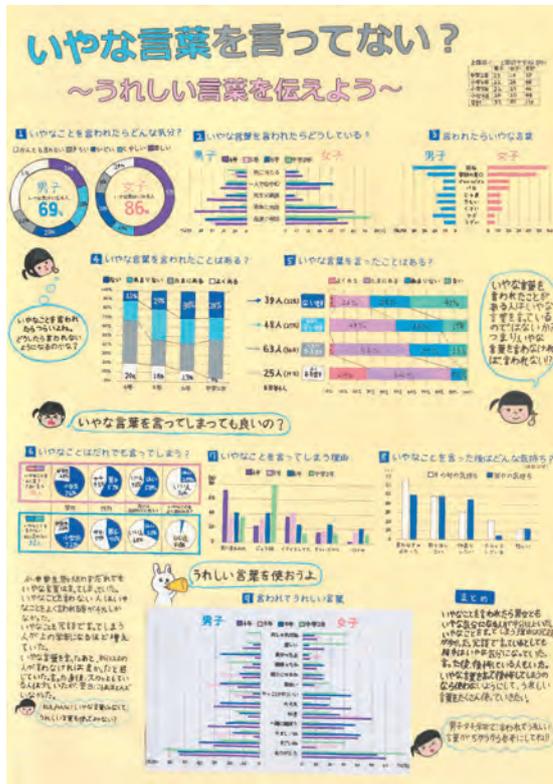


長野県下諏訪町立下諏訪南小学校
5年 鮎 澤 優 奈

諏訪湖に関する新聞記事を、50年前と今とを比較し、目標に向かって変わっている様子を紹介している点は興味深いです。50年前の記事の内容を調べたことも大変だったと思いますが、それらをグラフ化して、現在との違いを適切に検証しています。最後にまとめとして未来新聞を作り、目標が見えていますが、ぜひ実現できるようになってほしいですね。

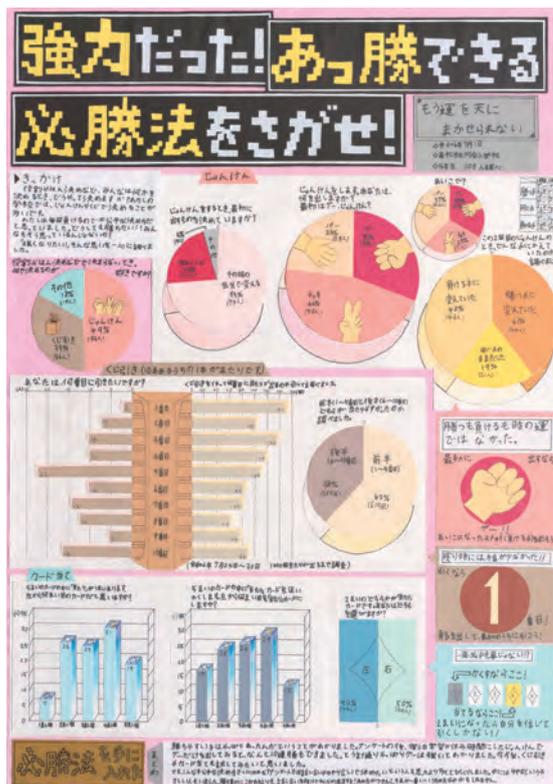
長野県諏訪市立上諏訪小学校
6年 大場 理乃

言葉一つで相手とのコミュニケーションが変わりますが、使ってしまう言葉について、いろいろと調べて、丁寧にまとめています。「嫌な言葉を言わなければ、言われない」とありますが、関連性を検証している点は分析の深堀としても重要です。また最後に、性別や学年でも言われてうれしい言葉が違うことにも注意を述べている点も良く調べていると思います。



香川県高松市立円座小学校
5年 西尾 奏乃

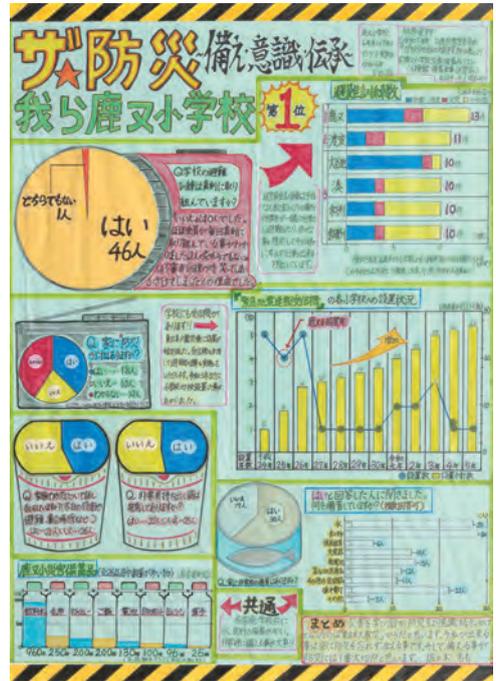
日常的にいろいろと勝負事がありますが、細かく調べている点は面白いです。実際、理論確率的には必勝法はないはずですが、人間ですので、何らかの傾向が出てしまうのかもしれない。このことに限らず、勝負事でもデータに基づいて意思決定する場合、学年が上がったり、社会にでると増えていきますので、その際にもいろいろとデータで判断していきましょう。



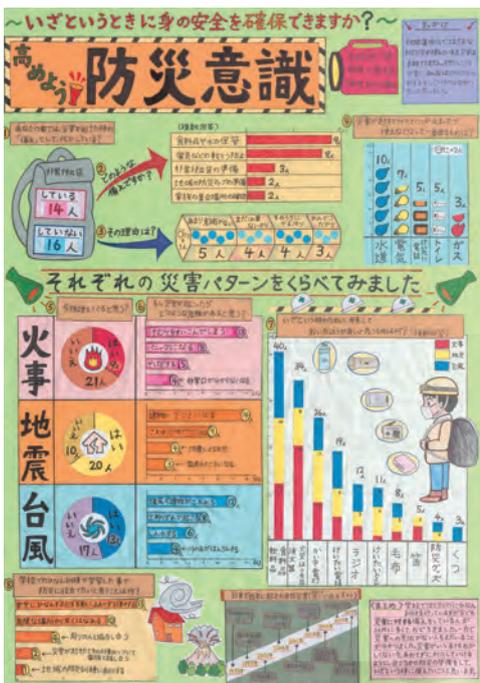
◎佳作



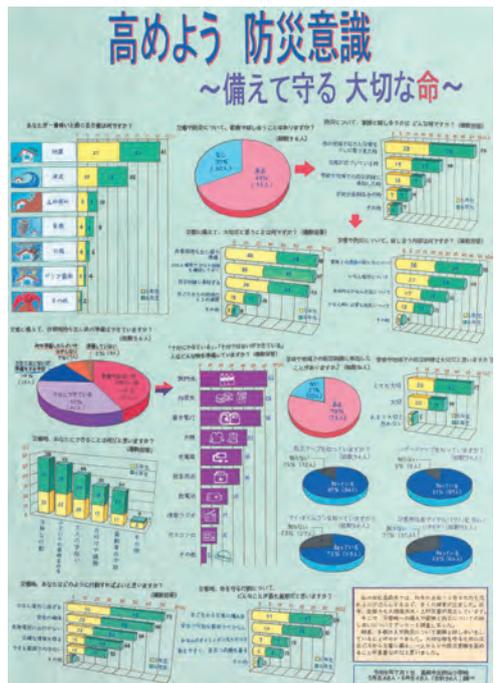
岩手県盛岡市立城北小学校
6年 竹原 詩葉



宮城県石巻市立鹿又小学校
6年 佐々木 もも

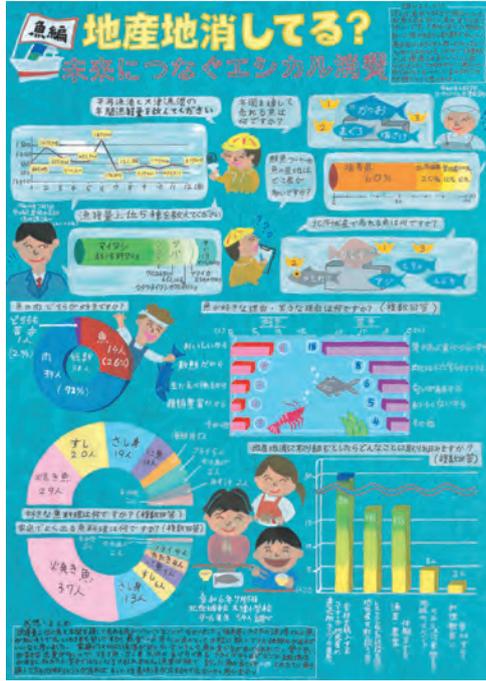


福島県矢吹町立中畑小学校
5年 水戸 遥大



茨城県高萩市立秋山小学校
5年 北村 瑠望

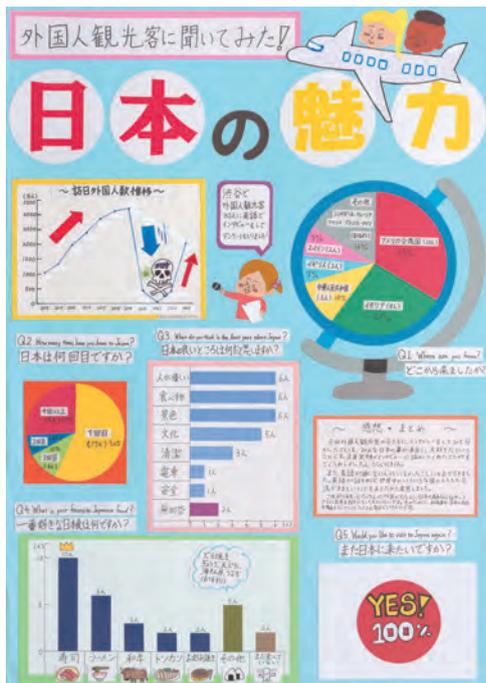
小学5・6年生の作品



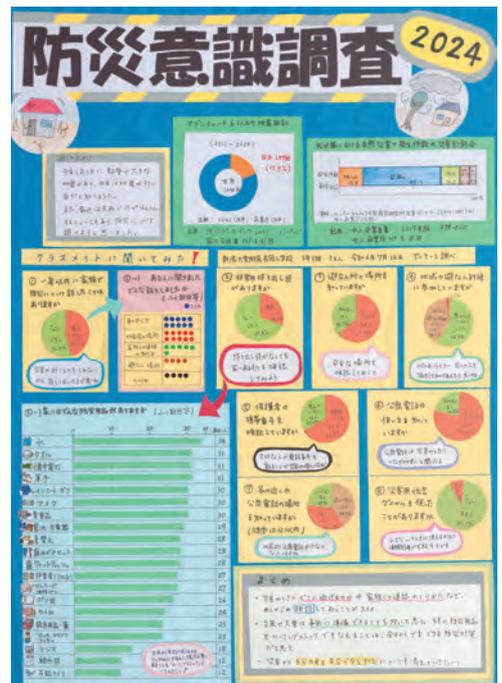
茨城県北茨城市立大津小学校
6年 小 峰 樹 月



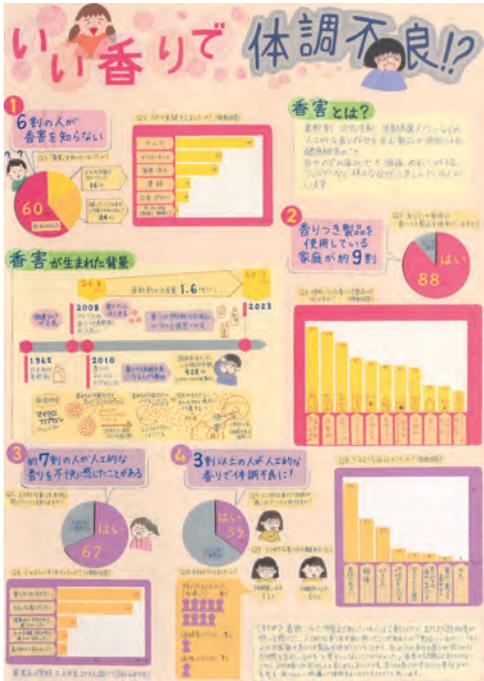
埼玉県新座市立栗原小学校
5年 内 藤 環



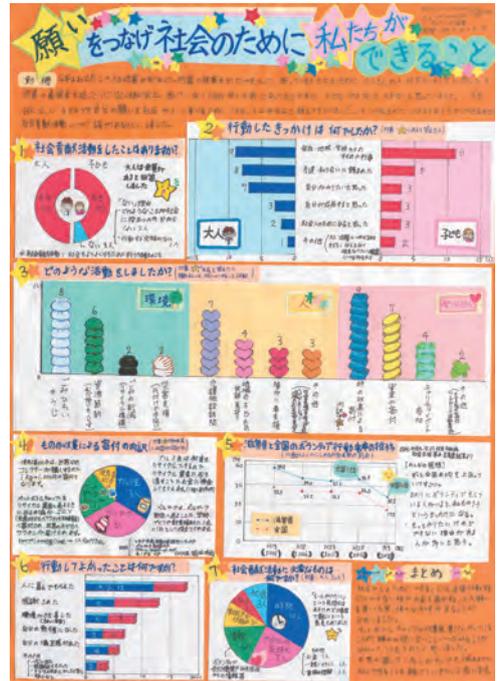
東京都世田谷区立千歳小学校
5年 上 田 紗 希



新潟県新潟大学附属長岡小学校
5年 八 田 有 彩



愛知県岡崎市立竜美丘小学校
6年中野莉絵

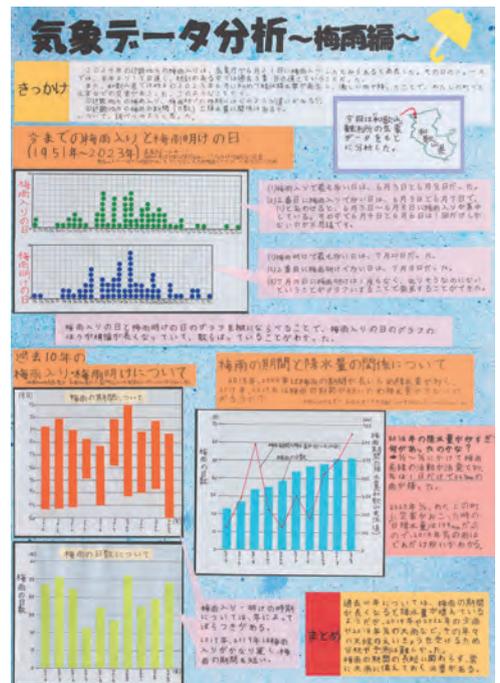


滋賀県甲賀市立甲南第一小学校
6年上野美月

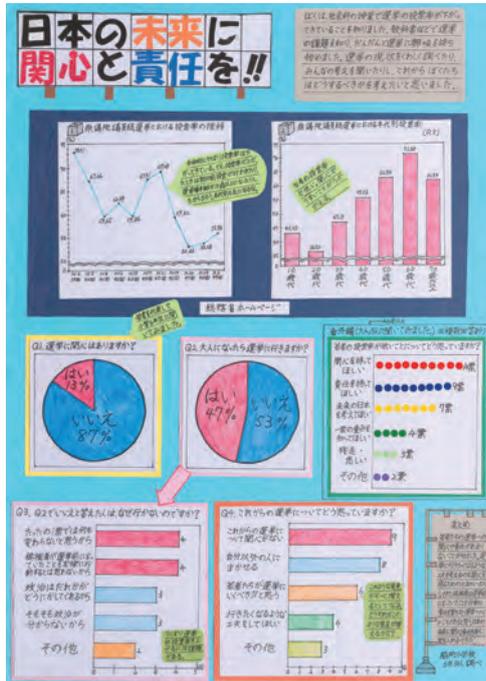
小学5・6年生の作品



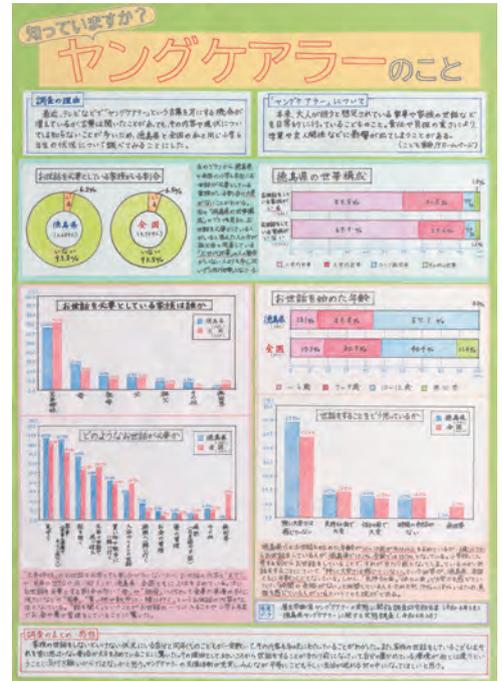
大阪府河内長野市立長野小学校
6年 杉原みどり
4年 杉原あおい



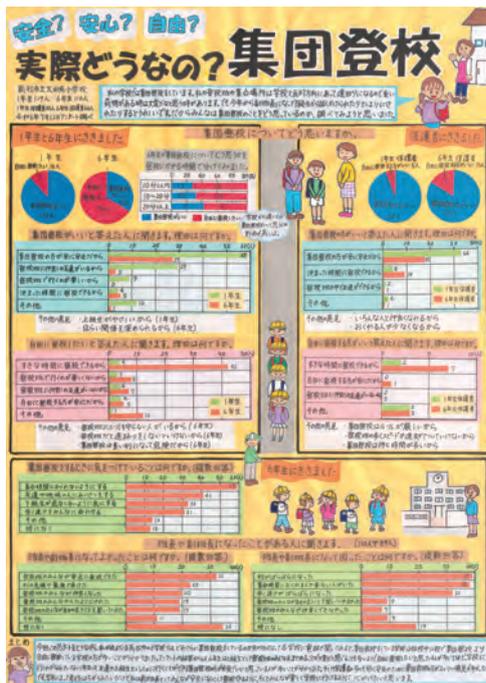
和歌山県海南市立亀川小学校
6年 米地優介



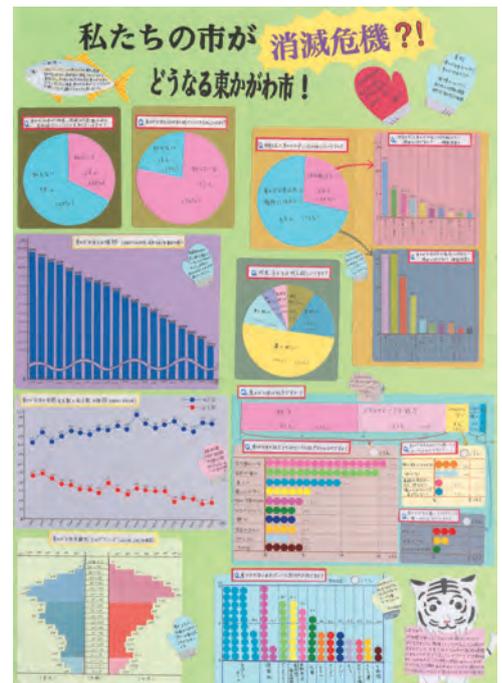
徳島県美馬市立脇町小学校
6年 田上 太陽



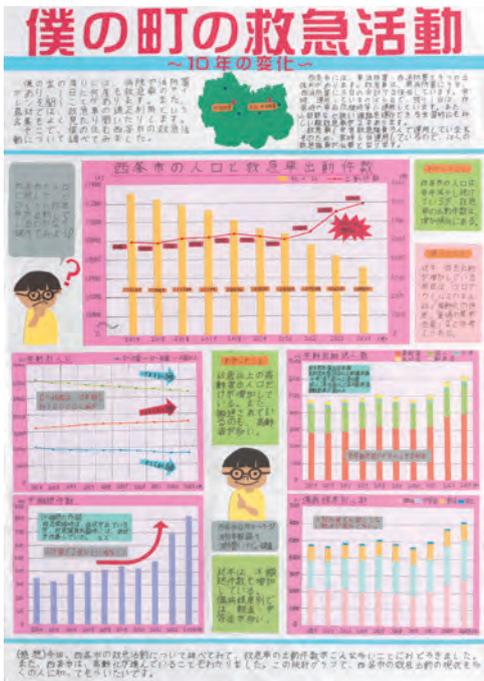
徳島県鳴門教育大学附属小学校
6年 蔭山 二瑚



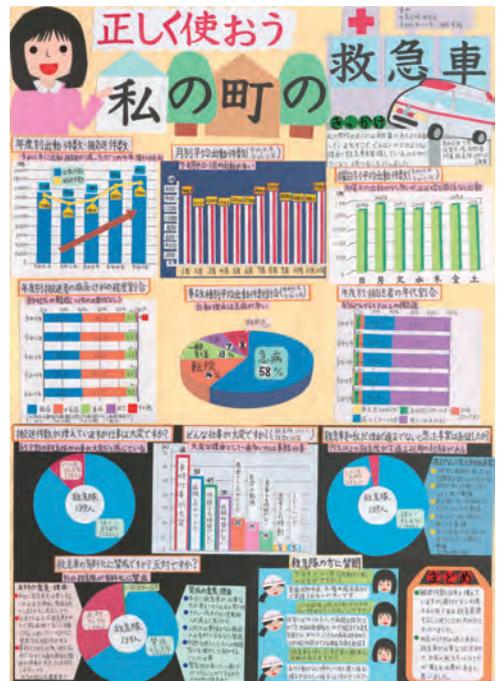
香川県高松市立太田南小学校
6年 林 葵理



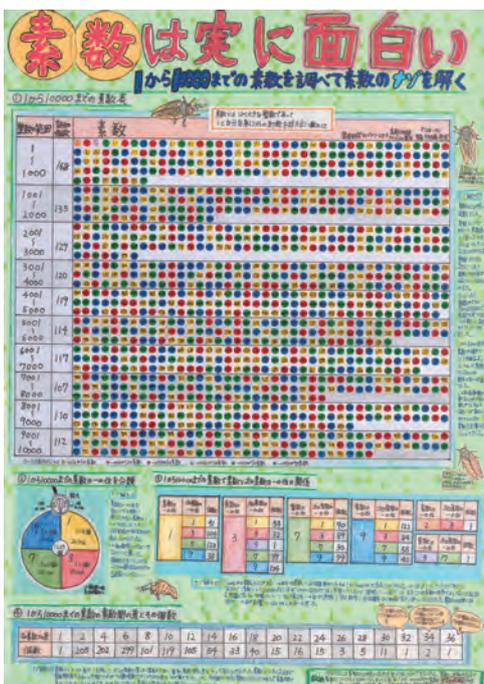
香川県東かがわ市立大内小学校
6年 白 湯 咲 弥



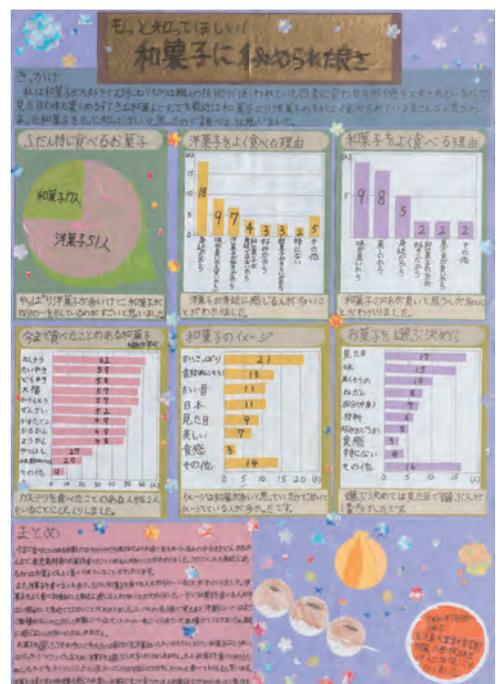
愛媛県西条市立西条小学校
6年 高木 陽向



佐賀県小城市立牛津小学校
5年 岡田 愛未



大分県大分市立春日町小学校
6年 月村 天洋



鹿児島県鹿児島大学教育学部附属小学校
5年 坂上文香

小学5・6年生の作品

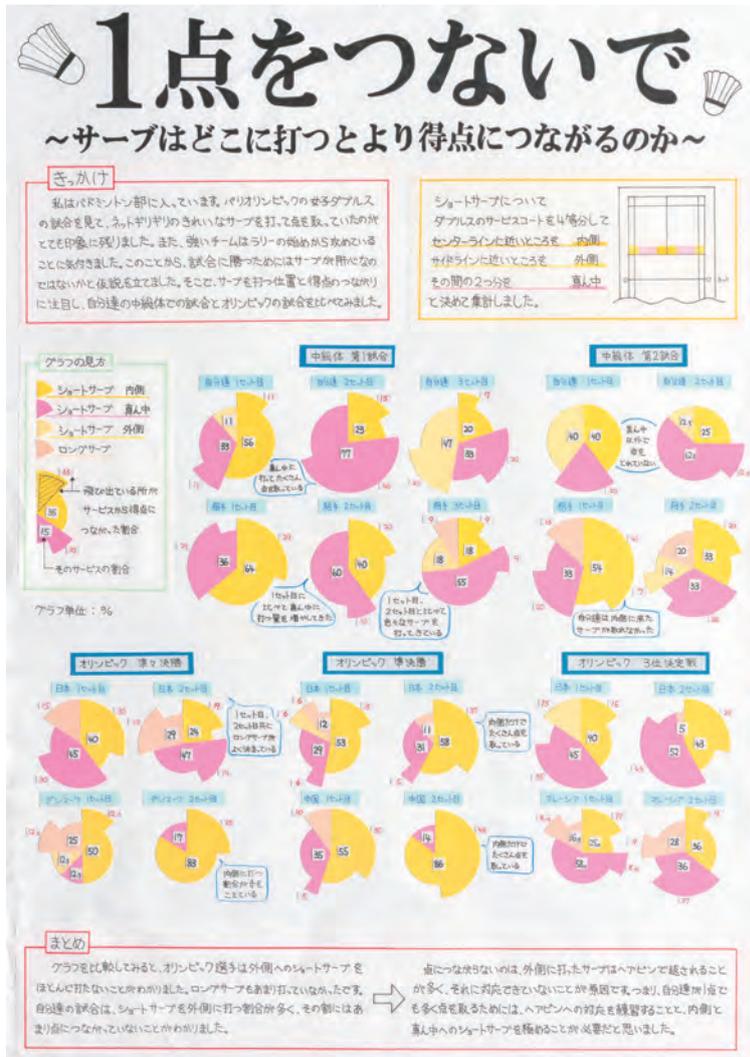
第 4 部

中学生の作品



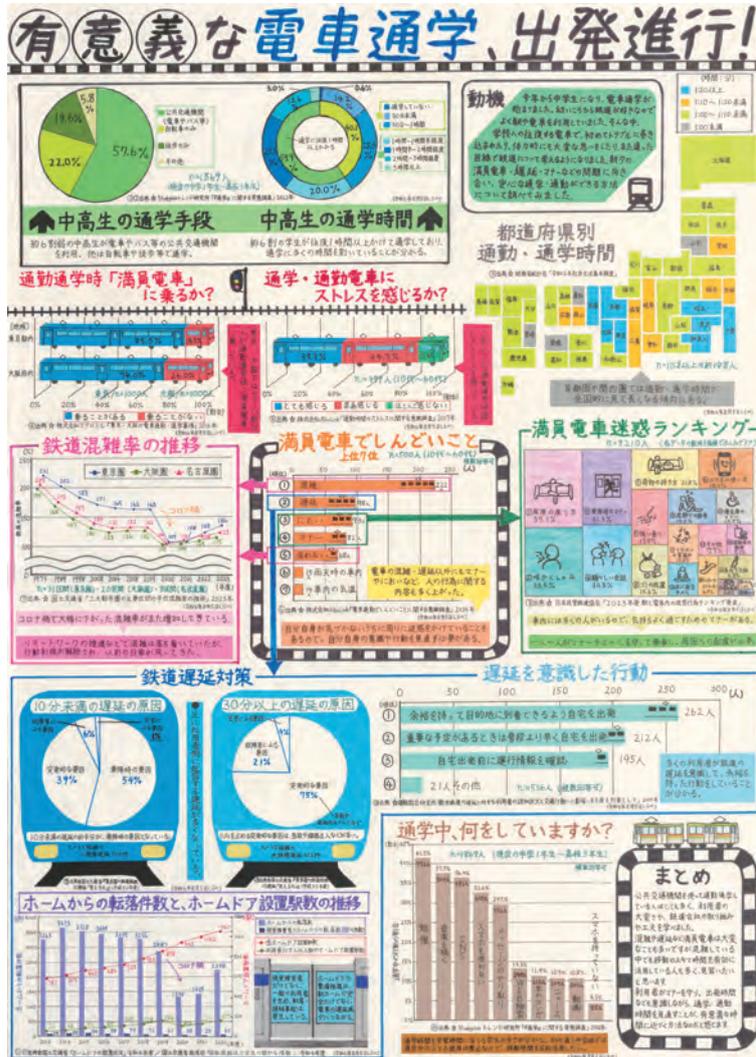
— 概 要 —

今年の中学生の作品は、昨年以上に多様なテーマが取り上げられ、視野の広さと深い探究心が感じられるものでした。災害関連死の防止や地域文化の保存、進路選択の課題、生活改善など、身近な問題から社会課題に至るまで幅広いテーマが選ばれ、主張や意見がしっかりと表現されていました。特に今年は、調査データや実験データを効果的に視覚化し、図表やグラフを組み合わせ、ストーリー性を持たせた表現が目立ちました。グラフの配色や構成も全体のテーマに沿って工夫されており、情報デザインの観点から見ても完成度の高い作品が多かったです。このコンクールでは、統計グラフを用いて身近な問題を明らかにし、そこから統計的な分析を通じて自分なりの解決策を提示する力を重視しています。今年作品からは、統計的な視点で問題をとらえ、具体的な提言を行う力が成長している様子が見て取れ、非常に頼もしく感じました。中学校の「データの活用」領域で学んだ統計の基本を生かし、今後もより多様なデータ分析に挑戦してください。これからの社会ではデータ活用の技術や統計的思考力がますます重要になります。皆さんがコンクールを通して培ったスキルは、今後の学びや社会生活で必ず役立つものです。これからも素晴らしい作品を期待しています。



山形県山形県立致道館中学校
1年 柳 沢 さくら

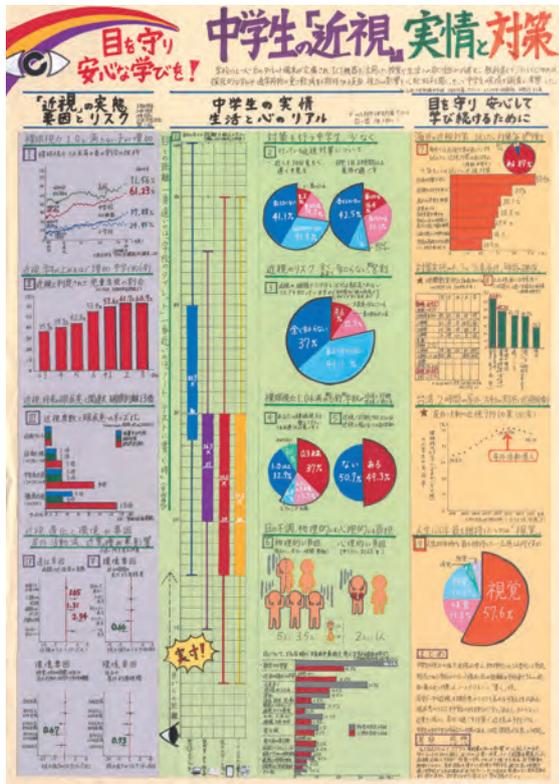
この作品は、バドミントンのサーブ位置と得点との関係を分析し、効果的なサーブ戦術を検討しています。中学生らしい独自の視点とオリンピックの試合データを比較し、データの視覚化やまとめ方が工夫されています。特に円グラフを改良し得点率の情報も盛り込んだ比較は見やすく、分析内容も具体的です。全体として興味深く、課題に対する探求心が感じられる優れた作品です。特選および総務大臣賞の受賞、おめでとうございます。



東京都東京都立白鷗高等学校附属中学校
 1年 大瀧 響生

中学生の電車通学をテーマに、通学手段や混雑状況、遅延時の対応を多角的に分析した作品です。円グラフや棒グラフ、ランキング形式を活用し、情報が見やすく整理されています。特に、満員電車内の行動ランキングや遅延対策への意識調査は親しみやすく、改善策を含めた提案も示され、社会的視点を取り入れた分析が評価できます。幅広い調査内容と探究心が感じられる優れた作品です。入選一席、おめでとうございます。

◎入選



山形県山形大学附属中学校
3年 富 樫 晃 仁

この作品は、中学生の近視に関する現状と対策をテーマに、視力低下の原因や生活習慣の影響を分析しています。棒グラフや円グラフを組み合わせ、情報を整理し、問題の深刻さを視覚的に伝えています。特に、箱ひげ図を用いて「ものを見る対象との距離」のばらつきを示し、生活習慣との関連性を提示している点が秀逸です。また、視力改善を呼びかける工夫や親しみやすいデザインが閲覧者の関心を引きつけます。入選おめでとうございます。

中学生の作品



埼玉県佐藤栄学園栄東中学校
2年 阿 部 美 馨 子

この作品は、ホームレス問題の実態を多角的に分析し、現状の課題や支援の重要性を示しています。棒グラフや円グラフを効果的に組み合わせ、データを視覚的に整理し、わかりやすく伝えています。特に、支援に対するホームレスの意識調査や所持金の実態に関するデータは現状の厳しさを明確にし、共感を引き出す構成になっています。最後に提案や未来への希望を示しており、社会課題への行動意識が感じられる優れた作品です。入選おめでとうございます。

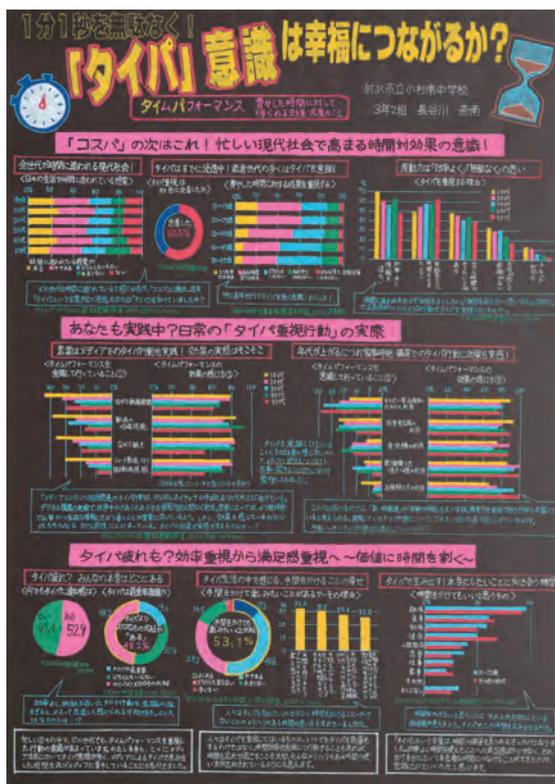
新潟県新潟大学附属長岡中学校
1年 青木 璃のか

「源氏物語」を題材に、和歌のやり取りを現代の SNS 投稿に見立てて平安時代の情報伝達を分析した興味深い作品です。和歌221首を感情ごとに分類し、情報の伝達速度や内容を視覚的に整理した点が工夫されています。「感情表現の多様さ」や「情報発信の役割」を示し、平安時代と現代のコミュニケーションの違いに新しい視点を与えています。華やかなデザインと平安時代の雰囲気再現したイラストも魅力的です。入選おめでとうございます。



富山県射水市立小杉南中学校
3年 長谷川 奈南

この作品は、「タイパ (タイムパフォーマンス)」をテーマに、時間対効果の意識が人々の幸福感に与える影響を分析しています。棒グラフや円グラフを用いて世代別の比較や行動傾向を可視化し、タイパ重視の実態を具体的に示しています。特に、若者と高齢者の時間の価値観の違いや、満足感と効率重視の関係性を視覚的に整理した点が秀逸です。「タイパ疲れ」という新たな視点を提起した探究心と構成力のある優れた作品です。入選おめでとうございます。

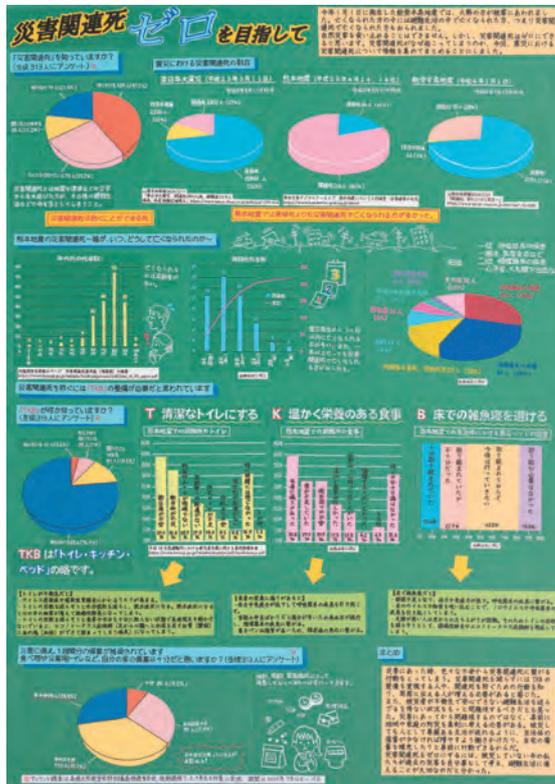


入選 第4部

中学生の作品

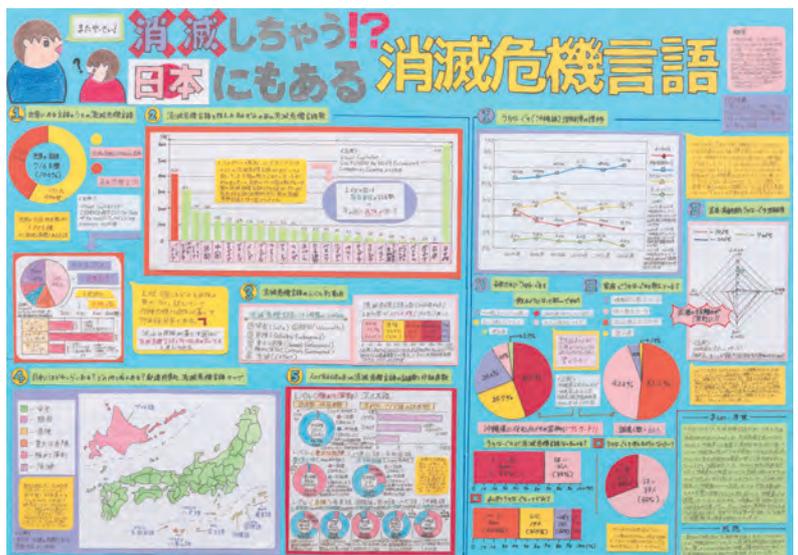
島根県島根大学教育学部附属義務教育学校後期課程 3年 片岡 睦 深

災害関連を防ぐための対策について、データ分析をもとに効果的な取り組みを提示した優れた作品です。円グラフや棒グラフを用いて、災害時の死亡原因や避難者の生活環境の状況を視覚的に整理し、課題を分かりやすく示しています。特に「トイレ・キッチン・ベッド (TKB)」の重要性をアンケート結果を通じて紹介し、避難生活の改善ポイントを具体的に提案している点に作者の高い社会貢献意識が感じられます。入選おめでとうございます。



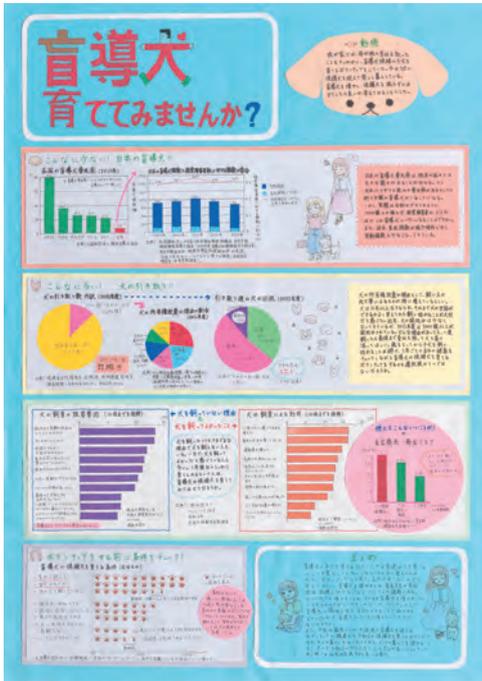
沖縄県浦添市立浦添中学校 3年 本村 明花奈

この作品は、日本国内にある消滅危機言語について、多様なデータをもとに現状や課題を分析しています。円グラフや棒グラフ、レーダーチャートを組み合わせて、消滅危機言語の話者数の推移や地域分布、要因をわかりやすく整理し、視覚的にインパクトのある構成で見ると人の関心を引きつけます。探究心と地域文化を守ろうとする意識が感じられる優れた作品です。入選おめでとうございます。

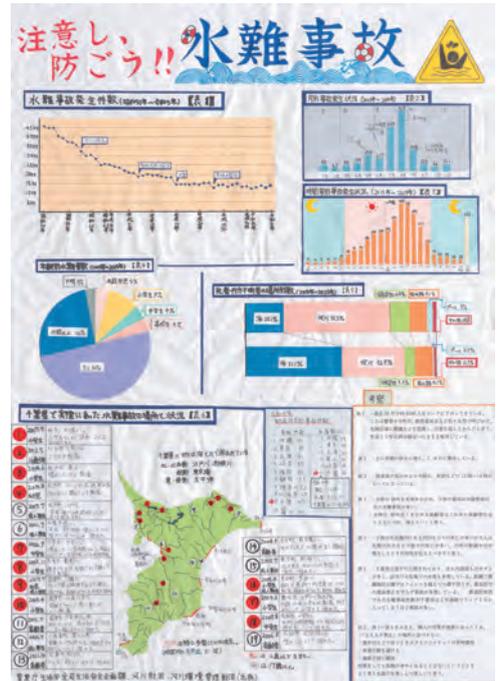


佳作 第4部

◎佳作



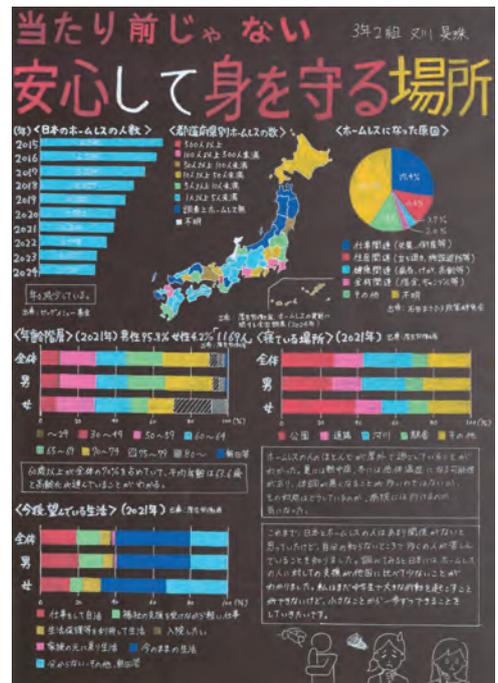
群馬県群馬県立中央中等教育学校
2年 倉田 姫 翠



千葉県鎌ヶ谷市立第三中学校
1年 江森 啓 行

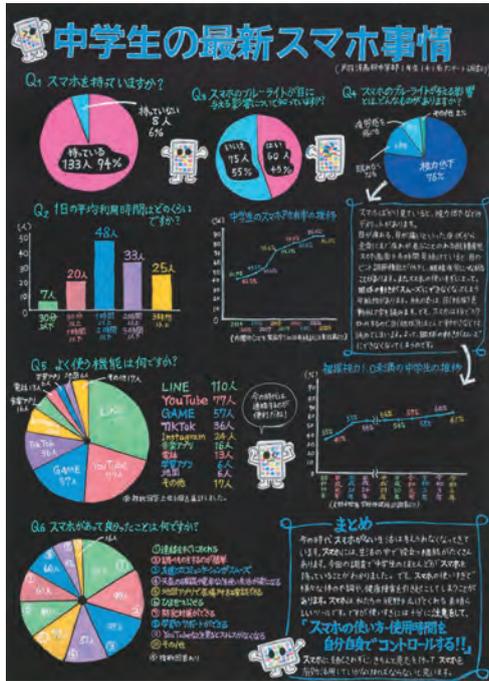


新潟県新潟大学附属長岡中学校
1年 吉澤 葵

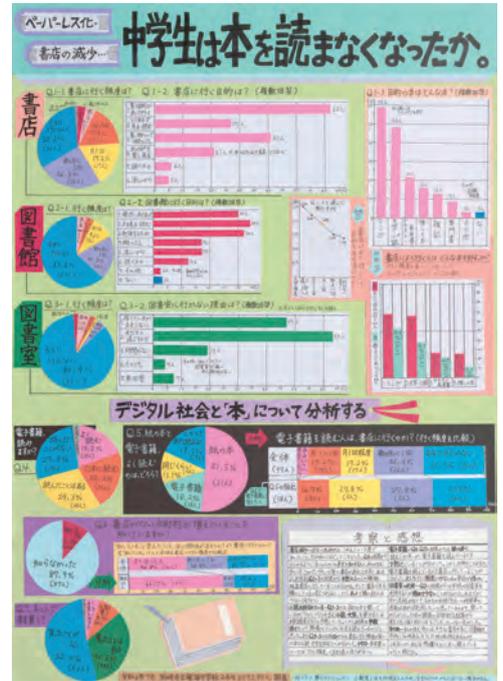


富山県射水市立小杉南中学校
3年 又川 昊 珠

中学生の作品



静岡県東海大学付属静岡翔洋高等学校中等部
1年 石田 萌夏



愛知県岡崎市立電海中学校
2年 野田 紗恵理



滋賀県滋賀大学教育学部附属中学校
2年 清水 瑚心



京都府京都教育大学附属京都小中学校
8年 浦部 一緒



大阪府大阪教育大学附属池田中学校
3年 岩井 飛 祐

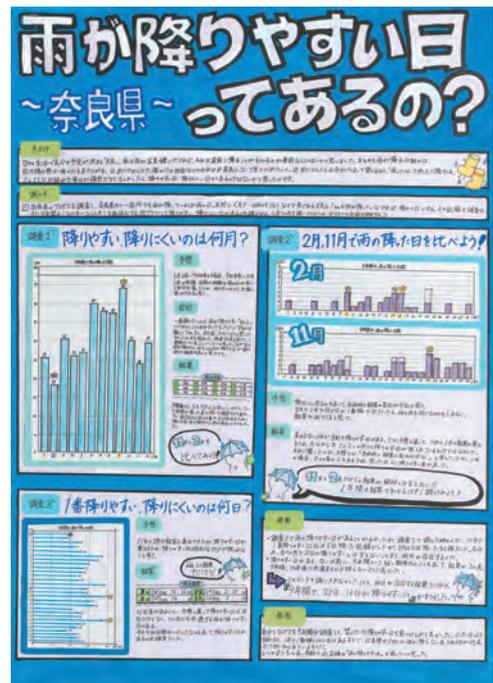


兵庫県神戸大学附属中等教育学校
1年 藤本 早 紀

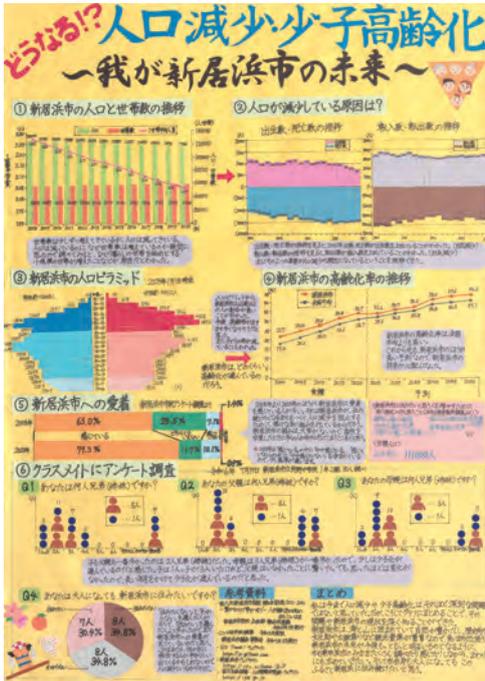
中学生の作品



兵庫県啓明学院中学校
2年 中 村 友 衣 寧



奈良県葛城市立新庄中学校
2年 澤 井 莉 子

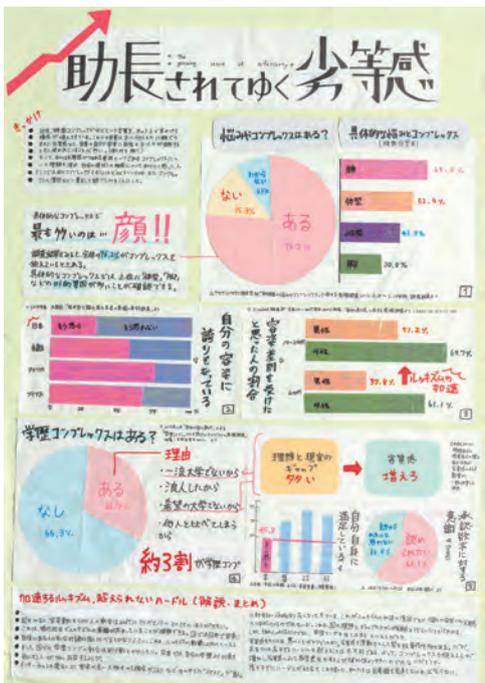


愛媛県新居浜市立角野中学校
1年 渡邊 咲来

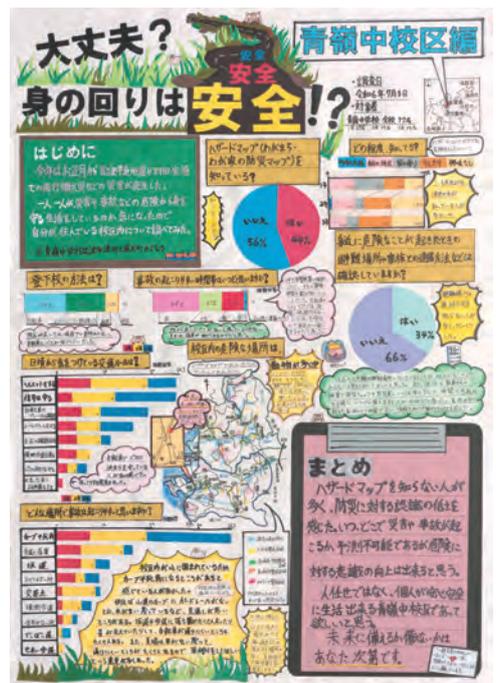


福岡県筑後市立筑後北中学校
2年 山下 柚咲

中学生の作品



福岡県筑後市立羽犬塚中学校
3年 江上 知里



佐賀県伊万里市立青嶺中学校
3年 池田 心夢

第 5 部

小中学生のパソコン統計グラフの作品

— 概 要 —

第5部は、小中学生のパソコン統計グラフの部です。パソコンやICT技術を活用して統計データを分析・可視化する作品が多く出品されました。この部門は、コンピュータ処理を前提としたデータ分析力や表現力を養うことが義務教育で強化されたことから、新設されました。作品を通して、ICTスキルと統計リテラシーの双方の高い能力が発揮されています。今回、小学生、中学生の身近な疑問からスタートし、社会や地域に関わる広い視点で課題を深掘りする作品が目立ちました。統計データの取得や整理、グラフ作成において、表計算ソフトや統計ツールを活用した高度な処理も見られ、ICTを駆使した情報の整理と活用の工夫が際立っていました。

棒グラフ、折れ線グラフ、散布図など多様な統計グラフを組み合わせた作品も多く、グラフ間の比較やデータの流れをわかりやすく表現する技術も見られ、データ構造化のスキルや、ダッシュボードのような情報整理力、複雑な情報を1枚のポスターにまとめ上げた説得力の高さが評価されています。自分たちの仮説をデータで検証し、課題を分析した上で改善提案を行う姿勢は、データサイエンスやAI時代に必要な統計思考になっていますし、統計グラフを使った情報発信は、課題解決型の学びや協働的なプロジェクト学習にも役立つものです。日本の統計グラフコンクールは、国際統計グラフコンクールでも高い評価を受けており、統計とICTを融合したこの部門は、将来のデータサイエンス分野への一歩を踏み出す貴重な学びの場です。これからも新たな視点と探究心で作品を生み出し、さらなる発展を期待しています。



セミのぬけがら調べ パート3

調べたきっかけ

夏休み中に、セミの抜け殻の発生をテーマに、3年間にわたる継続的な観察結果を統計グラフで示しています。日ごとの抜け殻の数や付着する高さ、方向を棒グラフやレーダーチャート、ヒストグラムで年別の違いを可視化し、変化を丁寧に示している点が秀逸で、分かり易い情報の表現が工夫されています。同じテーマの研究を継続して得たデータを活用し、自然への探究心を深めた優れた作品です。特選および金丸三郎賞の受賞、おめでとうございます。

調べた期間

令和6年7月16日～8月16日
令和6年7月11日～8月18日
令和6年7月12日～8月17日
※毎日は調べない

調べた方法

1. 観察地を確保し、毎日観察を行う。
2. 観察地を確保し、毎日観察を行う。
3. 観察地を確保し、毎日観察を行う。
4. 観察地を確保し、毎日観察を行う。

1 セミのぬけがらはいつ多いのか

日ごとに見つけたぬけがらの数でグラフを作って、R4、R5のもの比べてみました。

セミのぬけがらの数の日変化

7月 8月

2 セミのぬけがらのオスメス調査

ぬけがらのお尻部分の形を見て、オスメスを確認しました。

セミのぬけがらのオスメスの割合

R5 オスメス 110個 (オス: 50%, メス: 50%)
R6 オスメス 139個 (オス: 50%, メス: 50%)

3 セミのぬけがらはどの高さにも多いか

ぬけがらの位置を地面から、巻き尺をはりつづけた長い棒を使って高さを測りました。

年別のセミのぬけがらがあった高さ

令和6年: 47個 (平均高さ: 122cm)
令和5年: 122個 (平均高さ: 144cm)

5 セミの幼虫は、地面から出て、どの方向でぬけがらになるか

ぬけがらがあった場所の近くの地面で見つけた、ぬけがらが出てきた方向とぬけがらがあった場所の方向を調べた。

セミが地面から出てきた方向とぬけがらの方角

4 セミのぬけがらはどこにも多いのか (ぬけがらが付いていた草木)

セミのぬけがらが付いている草木の撮影ポイント (撮影の順序)

分かったこと・まとめ

- ・観察期間は、7月後半から8月後半にかけての期間が最も多い。
- ・観察場所は、観察地を確保し、毎日観察を行う。
- ・観察地を確保し、毎日観察を行う。
- ・観察地を確保し、毎日観察を行う。
- ・観察地を確保し、毎日観察を行う。

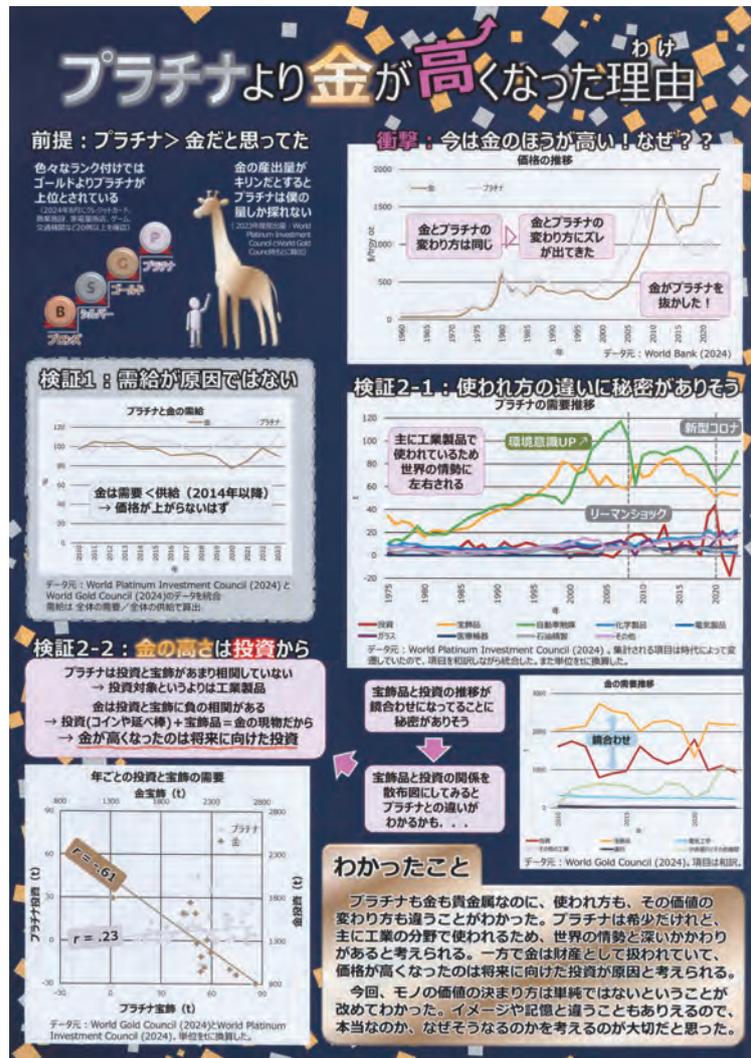
感想

・観察期間中に、セミの抜け殻の発生をテーマに、3年間にわたる継続的な観察結果を統計グラフで示しています。日ごとの抜け殻の数や付着する高さ、方向を棒グラフやレーダーチャート、ヒストグラムで年別の違いを可視化し、変化を丁寧に示している点が秀逸で、分かり易い情報の表現が工夫されています。同じテーマの研究を継続して得たデータを活用し、自然への探究心を深めた優れた作品です。特選および金丸三郎賞の受賞、おめでとうございます。

富山県富山市立針原小学校
5年 飯野 巽

この作品は、セミの抜け殻の発生をテーマに、3年間にわたる継続的な観察結果を統計グラフで示しています。日ごとの抜け殻の数や付着する高さ、方向を棒グラフやレーダーチャート、ヒストグラムで年別の違いを可視化し、変化を丁寧に示している点が秀逸で、分かり易い情報の表現が工夫されています。同じテーマの研究を継続して得たデータを活用し、自然への探究心を深めた優れた作品です。特選および金丸三郎賞の受賞、おめでとうございます。

小中学生のパソコン統計グラフの作品



京都市立西京高等学校附属中学校
 3年 破田野 智 皇

金の価格がプラチナを上回る理由をテーマに、データに基づく多面的な検証を行っています。価格推移や需要の内訳を時系列グラフや散布図で可視化し、変化の背景要因を検証している点が優れています。特に、金は投資需要が価格上昇の主因であるとし、用途の違いに注目した分析が興味深く、難しいテーマの結論をわかりやすい説明や図解を通じて導き、複雑なテーマを整理して示している優れた作品です。入選一席、おめでとうございます。

◎入選

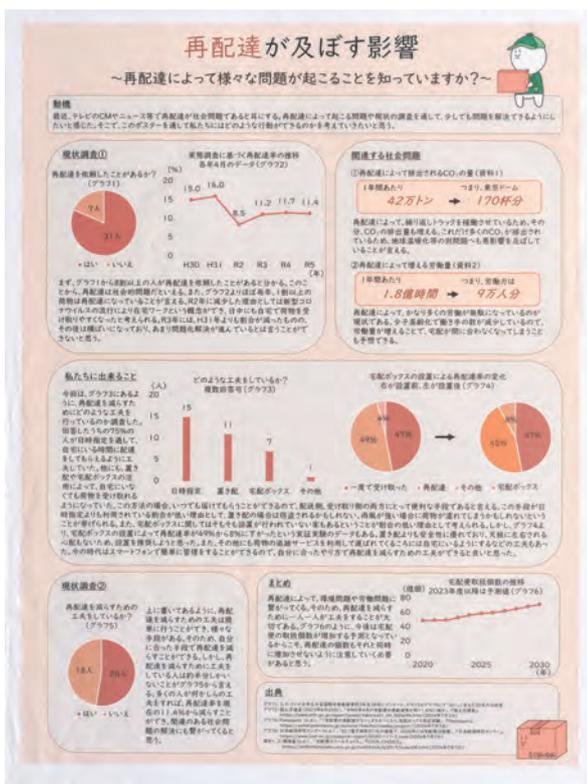


茨城県常総市立水海道中学校

3年 土田 裕 将・秋 本 息 吹
中 澤 ユカリ・松 波 あやめ
2年 羽 田 まなみ

この作品は、「道の駅常総」をテーマに、観光・地域活性化の視点からデータを収集・分析し、課題と提案を統計グラフで示した内容で、訪問回数や注目の理由、利用者が評価する要素などを棒グラフや円グラフで可視化し、地域の魅力を伝えるための提案に繋いでいます。来訪者の声を反映させ、具体的な課題に対する解決策を提示した点は、実用性を考慮した視点も見られ、地域課題に向き合う姿勢が感じられます。入選おめでとうございます。

小中学生のパソコン統計ツラフの作品



埼玉県さいたま市立大宮国際中等教育学校

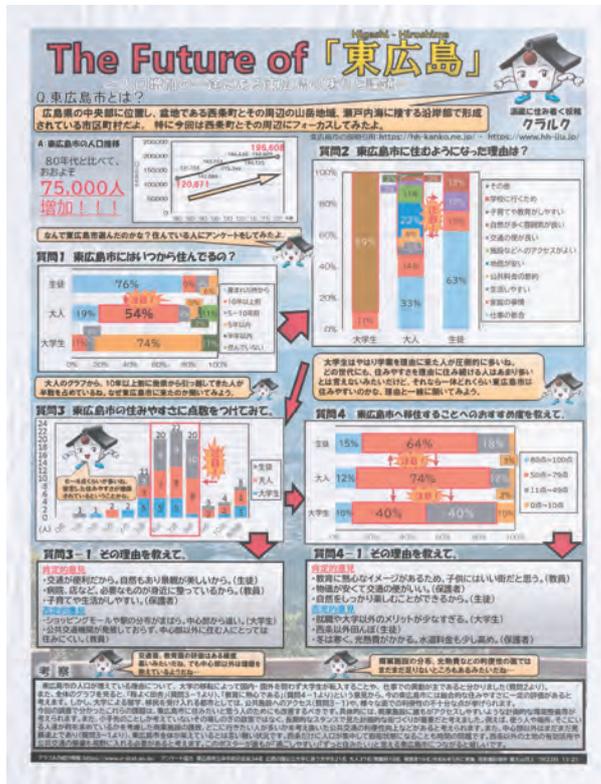
3年 枚 岡 愛 唯

再配達をテーマに、社会問題をデータで示し、改善策を提案した作品です。再配達が環境負荷や労働時間の増加につながる点を棒グラフや円グラフを用いて視覚化し、問題の深刻さをわかりやすく表現しています。再配達削減に向けたアンケート結果や、宅配ボックス利用の有効性を示した点が優れています。データに基づいて具体的な提言を行い、身近な問題から持続可能な社会を考える作者の姿勢に敬服します。入選おめでとうございます。

広島県東広島市立西条中学校

3年 常 廣 悠 大・林 旺 佑
2年 上 阪 伸 行

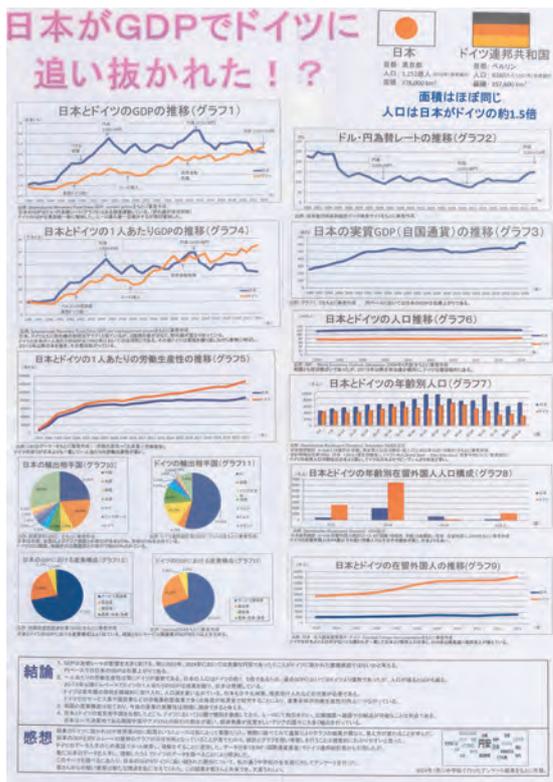
東広島市の人口増加を背景に、魅力や居住の理由を調査し、統計グラフを用いて分析しています。年代別の居住率や転入理由を諸種の統計グラフで示し、年代ごとに異なる視点を比較している点が特徴です。移住理由を「利便性」「自然環境」「教育環境」などに分類し、解説を加えるなど分かりやすい構成で、データを基に地域の魅力と課題を探究し、今後の発展に向けた視点を示唆する、作者の説得力の高さが窺えます。入選おめでとうございます。

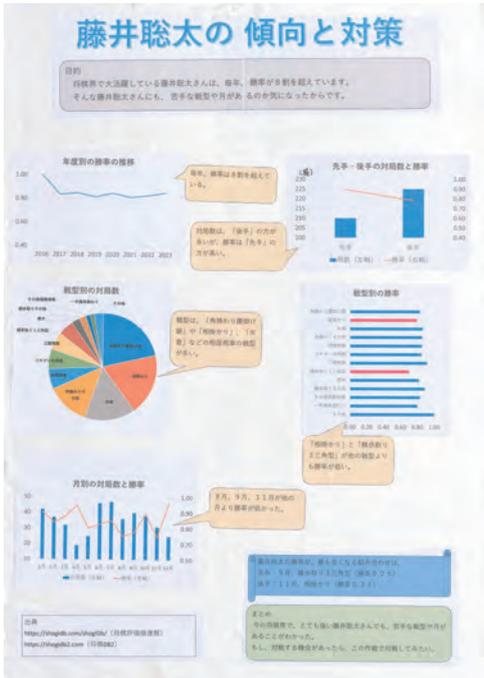


沖縄県沖縄県立開邦中学校

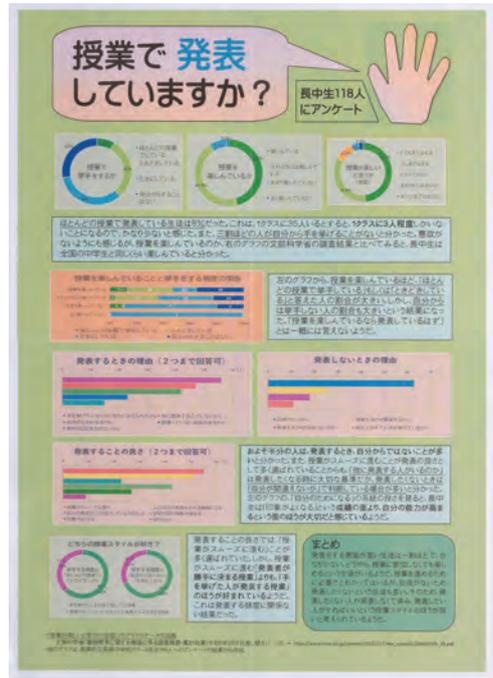
1年 時 田 あんね

この作品は、日本とドイツのGDP推移をテーマに、さまざまなデータを用いて要因を分析しており、時系列グラフで両国の実質GDPや1人あたりGDPの推移を比較し、人口構成や労働生産性、為替レートの変動など多面的な観点からのアプローチが適切です。輸出相手国や輸出品目の違い、経済構造の違いの分析も秀逸で、円安の影響や少子化による労働力不足の課題の考察と説得力のある論理的なまとめが高く評価されました。入選おめでとうございました。





山梨県駿台甲府中学校
1年 若尾 聡大

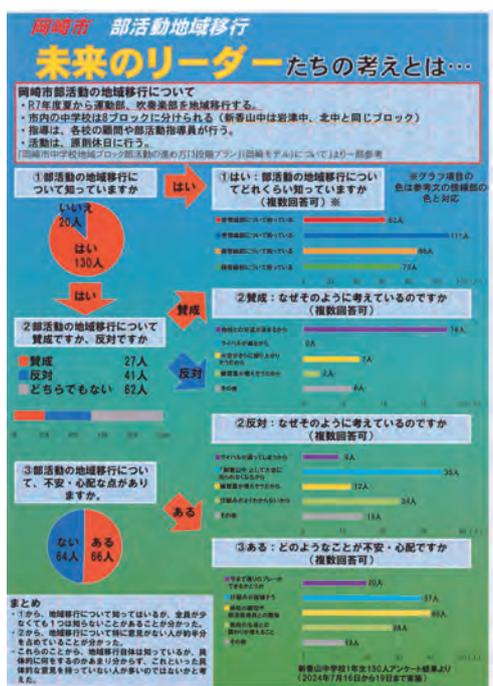


静岡県長泉町立長泉中学校
3年 村上 尚真

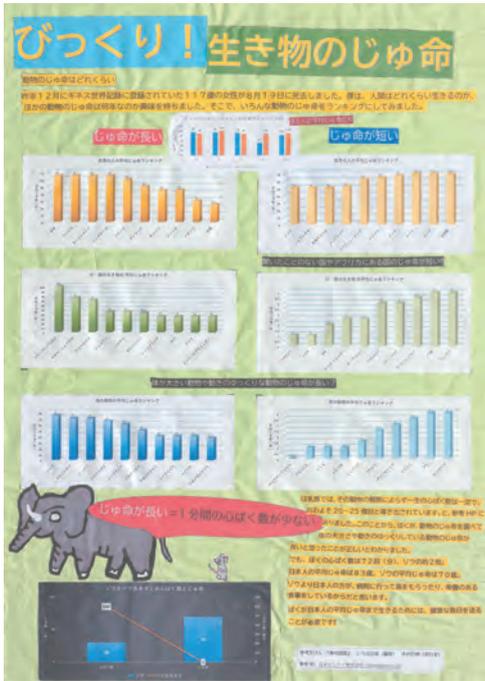
小中学生のパソコン統計ツリーフの作品



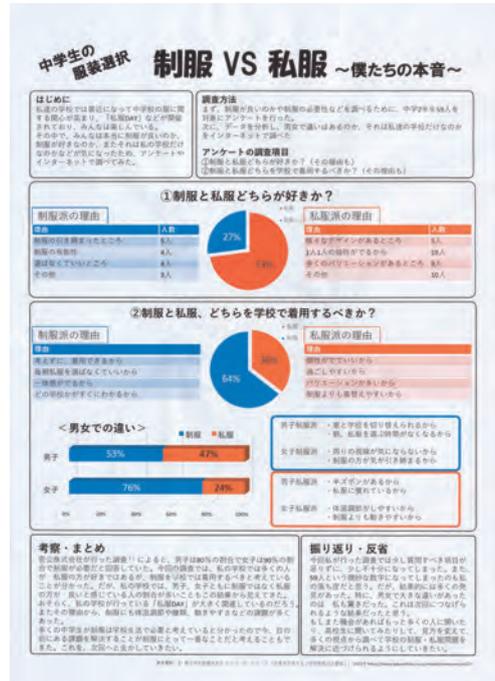
静岡県藤枝市立高洲中学校
3年 工藤 莉美



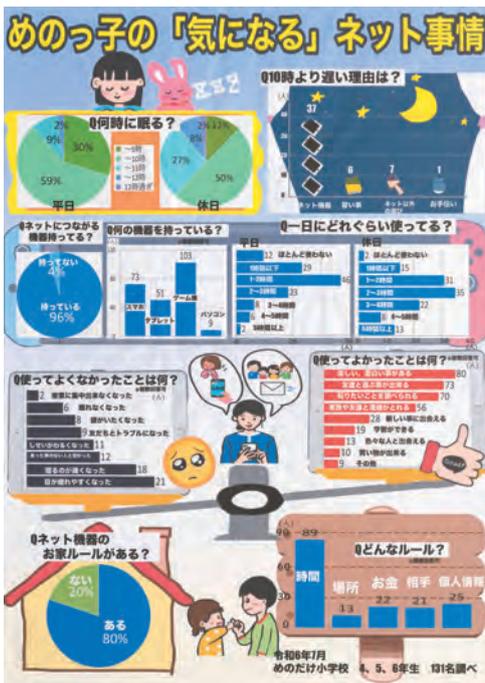
愛知県岡崎市立新香山中学校
3年 藤井 星史郎



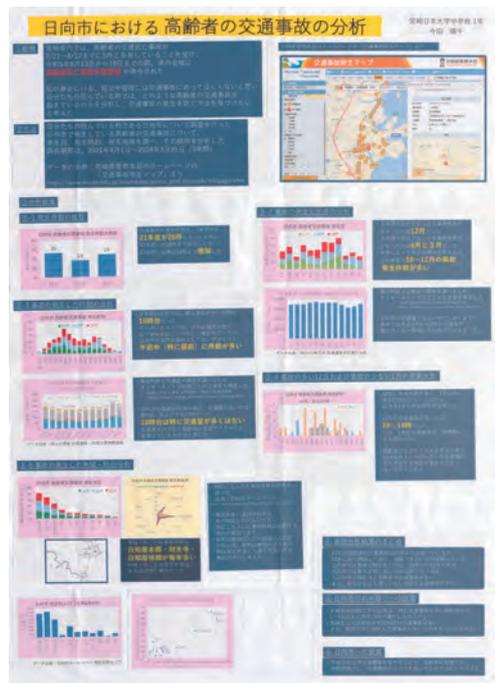
徳島県徳島市南井上小学校
4年 竹内 優人



佐賀県佐賀大学教育学部附属中学校
2年 塚本 正悠



熊本県山鹿市立めのだけ小学校
6年 井出 千尋
5年 五嶋 潤・廣瀬 夢唯亜
4年 朝倉 陽菜



宮崎県宮崎日本大学中学校
1年 今田 晴千

第 6 部

高校生以上の作品（手書き・パソコン利用不問）

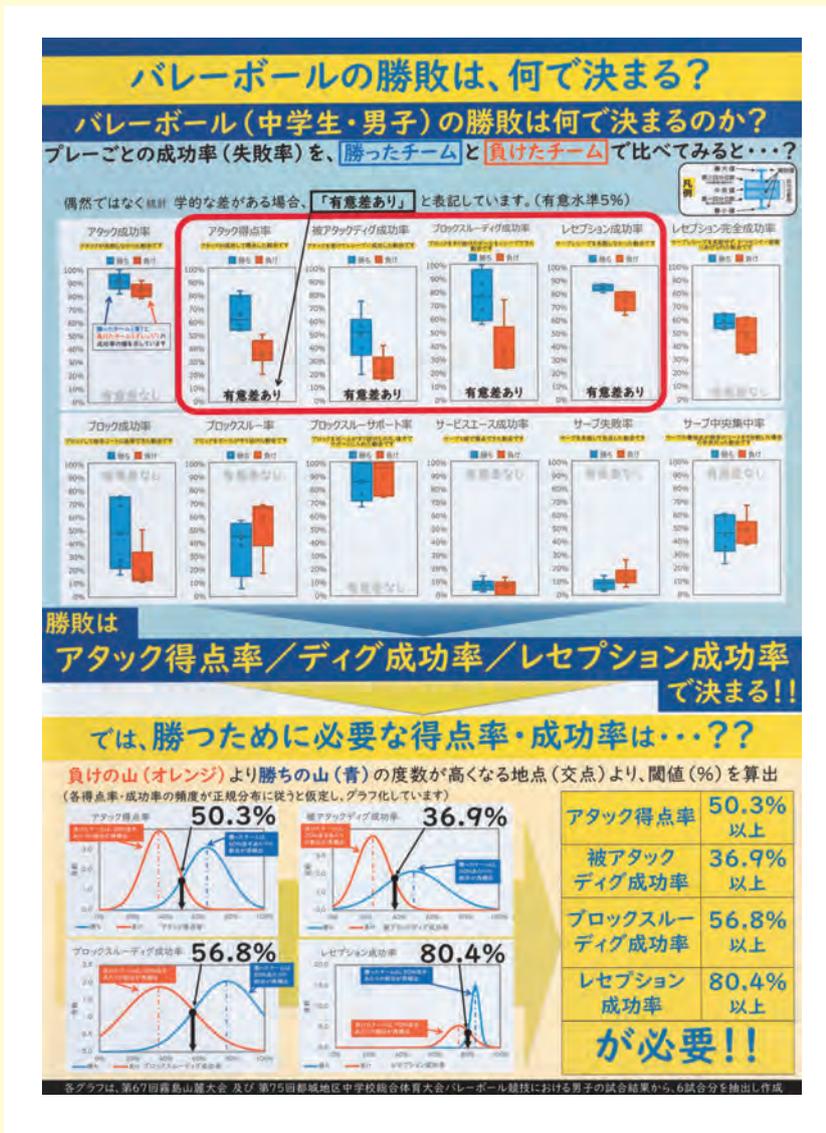
— 概 要 —

高校生以上の大人も含めた第6部は、テーマ選定や情報の深掘りにおいても優れた作品が目立っています。この部門では、現実の社会問題や個人的な経験をもとに課題が設定されており、特に今回は、地域社会、情報リテラシー、環境問題、少子化、医療、災害対策といった幅広いテーマが取り組まれていて、それぞれの視点から、エビデンスベースで社会に対する問いや解決策が提示されています。データの収集から分析、可視化、考察までの一連のプロセスが丁寧に示され、情報の信ぴょう性を高めるための引用や出典が明確になっている点は、一歩進んだ探究姿勢を感じさせます。

この部門ではPCスキルを活用した高度なデータ処理や情報の視覚的表現が見られる一方、手書き作品も独自性と温かみを感じさせるデザインで表現力を高めた作品もあります。

また、これらの作品には、個人やグループで培われた協働力や社会課題への問題意識が反映されており、特に大学生や社会人が取り組む作品では、説得力のある提言や改善案が提示されている点が顕著です。

この部門は、専門性や高度な分析スキルだけでなく、社会に対する姿勢やメッセージ性を示せる場であり、未来のリーダーとしての成長が期待される貴重な機会です。次年度もこの探究心を持ちながら、より多様な視点とアプローチを活かした作品が増えることを期待しています。



宮崎県 一般
 田中 満 雄

この作品は、バレーボールの勝敗要因を統計的に分析し、試合ごとのプレー成功率を勝敗別に比較しています。箱ひげ図を用いて得点率やレセプション成功率に「有意差」を示し、視覚的に説得力を高めています。また、度数分布と正規分布を重ね合わせ、勝利のための基準値を具体的に提示する工夫が見られ、分析の深さが際立ちます。スポーツ戦術への理解と統計リテラシーの高さも感じさせる優れた作品です。特選および日本統計学会会長賞の受賞、おめでとうございます。

高校生以上の作品（手書き・パソコン利用不問）

絶滅危惧種 タガメ を増やそう

はじめに

～3年目の研究～

環境省レッドリスト2020によるとタガメは、絶滅危惧Ⅱ類とされており、埼玉県レッドデータブック動物編2018によると、県内ではほぼ絶滅に近い状態となっている。このタガメを飼育下で繁殖させ、成虫までより多く育て、放流するため、飼育記録と分析を行った。

2024年6月1日～7月31日 飼育下で成虫タガメの飼育

産卵

1回の産卵で90～100個の卵を産む

産卵回数が多くなるにつれて、生まれる卵の数は減る？

■産卵回数と卵の数

産卵回数	卵の数
1回	101
2回	90
3回	85
4回	64
5回	71
6回	64

結果は× 1組のペアが産卵する回数と卵の数に関係性は見られなかった。

孵化

孵化率を上げるにはどんなことに注意する必要がある？

■産卵回数と孵化率

産卵回数	孵化率
1回	97.0%
2回	97.0%
3回	97.0%
4回	97.0%
5回	97.0%
6回	97.0%

【飼育の状況と考察】

- 産卵1回目：産まざるまできなく、エアコンをあまり使っていないかったため孵化率が高いと考えられる。
- 産卵2～4回目：エアコンによる乾燥の影響で卵が固くなり、孵化の障害となったと考えられる。
- 産卵5回目：2～4回目の反省から、湿度に気を付けて卵を産ませた。この結果、高い孵化率となった。

卵を湿潤状態にしておくことが大切と考えられる。

孵化～羽化 成虫へ

1回目の産卵で孵化した98匹は、その後どうなった？

■孵化からの日数と生存率

日数	生存率
1	100%
2	100%
3	100%
4	100%
5	100%
6	100%
7	100%
8	100%
9	100%
10	100%
11	100%
12	100%
13	100%
14	100%
15	100%
16	100%
17	100%
18	100%
19	100%
20	100%
21	100%
22	100%
23	100%
24	100%
25	100%
26	100%
27	100%
28	100%
29	100%
30	100%
31	100%
32	100%
33	100%
34	100%
35	100%
36	100%
37	100%

■死亡した個体の内訳

原因	割合
自然に起因する問題	30%
飼育による共食い	20%
温度不安	10%
人工に起因する問題	10%
障害物に挟まる事故	10%
餌不足による共食い	10%
水害の浮遊物で呼吸困難	10%

■孵化からの日数と成長曲線

1匹から2匹になるタイムラグで16匹増える

2匹から3匹になるタイムラグで16匹増える

3匹から4匹になるタイムラグで16匹増える

98匹中、31匹羽化 生存率31.6%

今回の記録、分析を踏まえ、来年はより多くの成虫を放流したい。

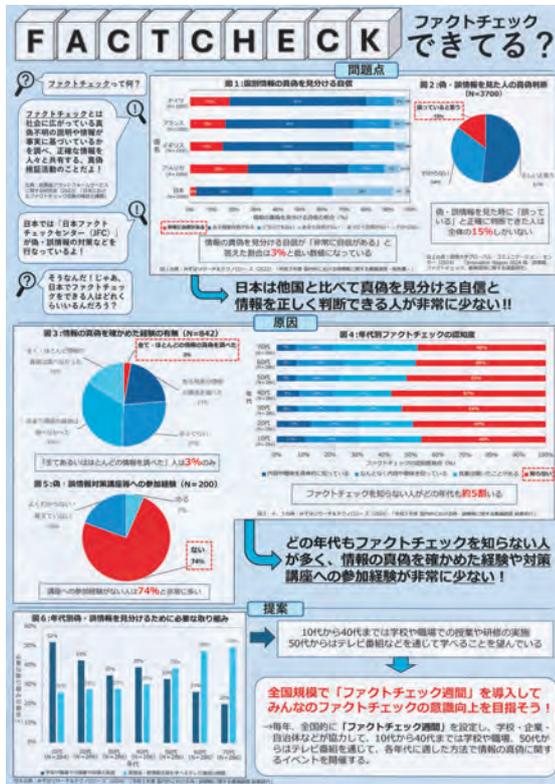
高校生以上の作品 (手書き・パソコン利用不問)

入選一席

埼玉県 一般
高橋 良和
埼玉県さいたま市立南浦和小学校
5年 高橋 岳
3年 高橋 歩

この作品は、絶滅危惧種タガメの繁殖と保護をテーマにした3年目の研究成果をまとめたものです。産卵数や孵化率、成虫までの生存率を詳細にデータ化し、要因を分析しています。成虫になるまでの生存曲線や死亡要因の内訳を可視化し、孵化環境の改善ポイントを示している点が評価できます。温湿度管理の重要性を、実験結果を基に論理的に説明しており、探究心と継続的な努力が感じられる作品です。入選一席、おめでとうございます。

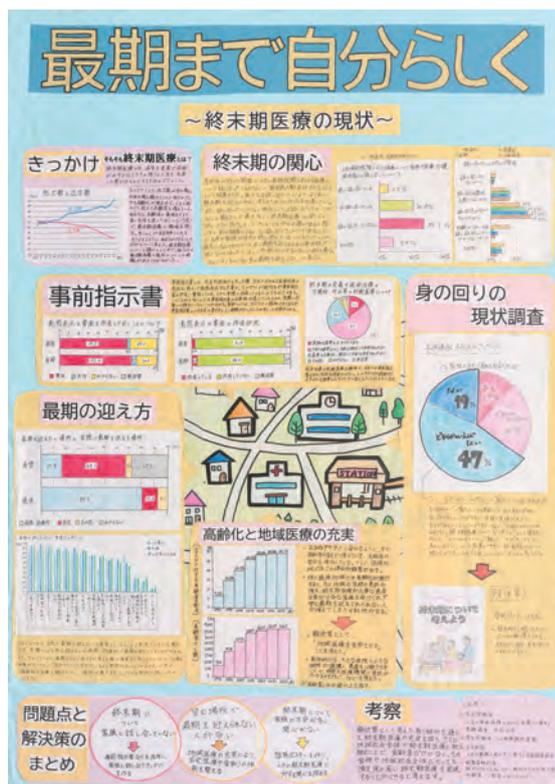
◎入選



東京都実践女子大学
3年 佐々木 汐 璃・小 湊 水 貴
奥 田 花 奈 子

「ファクトチェック」をテーマに、情報の真偽を判断する意識や知識の不足に着目し、問題点を可視化しています。国別比較や年齢層別のグラフを効果的に用いて、日本国内のファクトチェック認知率の低さを示し、教育機会の不足や対策講座の参加率の低さを課題として提示しています。また、年齢層ごとの対策案として、学校教育やイベントの導入を提案しており、情報リテラシー向上を目指した社会的意義のある作品です。入選おめでとうございます。

高校生以上の作品(手書き・パソコン利用不問)

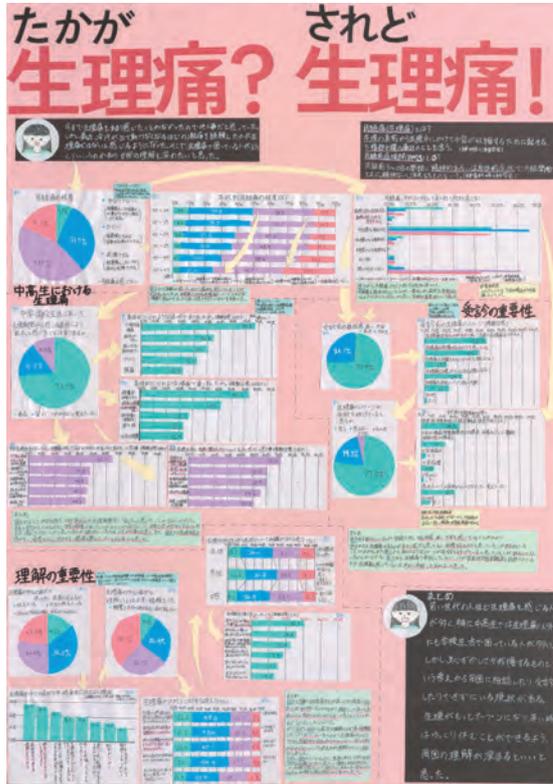


新潟県新潟県立長岡高等学校
3年 小 山 寧 来・永 井 蘭 愛
安 達 睦 喜・佐々木 瞳 子
中 和 美 穂

終末期医療をテーマに、現状と課題をデータで多面的に考察しています。アンケート結果や公表されている統計資料を活用し、身近な人々の意識調査を通して、終末期医療に対する関心の高さや事前指示書の認知度を示しています。地域医療の充実度や高齢化の進展に伴う医療課題も視覚的にまとめられており、丁寧なグラフ作成と考察によって、命の最期をどのように迎えるかを考える契機となる社会的意義のある作品です。入選おめでとうございます。

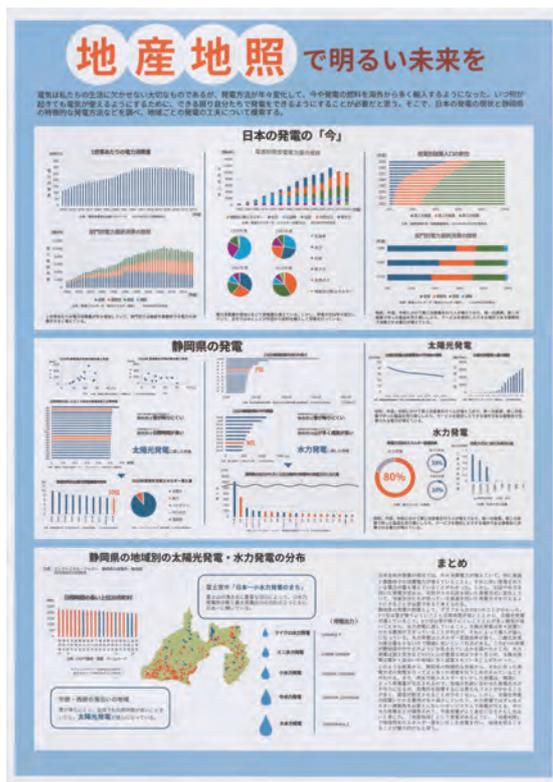
長野県長野県屋代高等学校
1年 原山 結衣

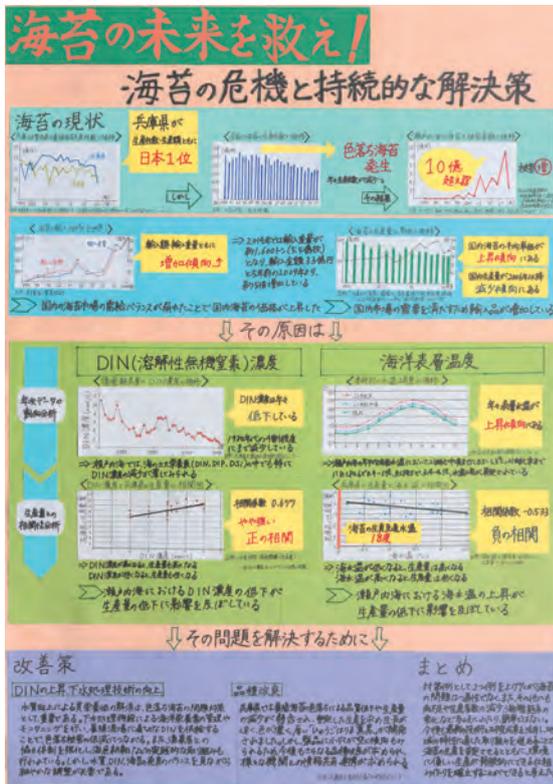
思春期の生理痛に関する課題をテーマに、データを通じてその実態を多角的に分析しています。アンケート結果を用いて痛みの程度や対応方法を示し、特に周囲の理解の重要性を強調しています。多様なグラフを駆使し、視覚的にわかりやすく情報を整理する工夫が見られ、課題解決に向けた具体的な提案も行われています。自身の体験を出発点に社会的課題へと探究を広げた点が印象的で、同世代への共感を促す内容となっています。入選おめでとうございます。



静岡県国立沼津工業高等専門学校
1年 太田 結月

日本の発電状況を可視化し、地産地消型のエネルギー活用的重要性を訴えた作品です。全国と静岡県の発電データを比較し、太陽光や水力発電の地域分布を示し、再生可能エネルギーの現状が一目でわかる工夫が優れており、発電量推移や人口推移のグラフを組み合わせることで、地元の特性を生かしたエネルギー政策の必要性が強調され、説得力のあるストーリーが展開された探究心あふれる作品です。入選おめでとうございます。

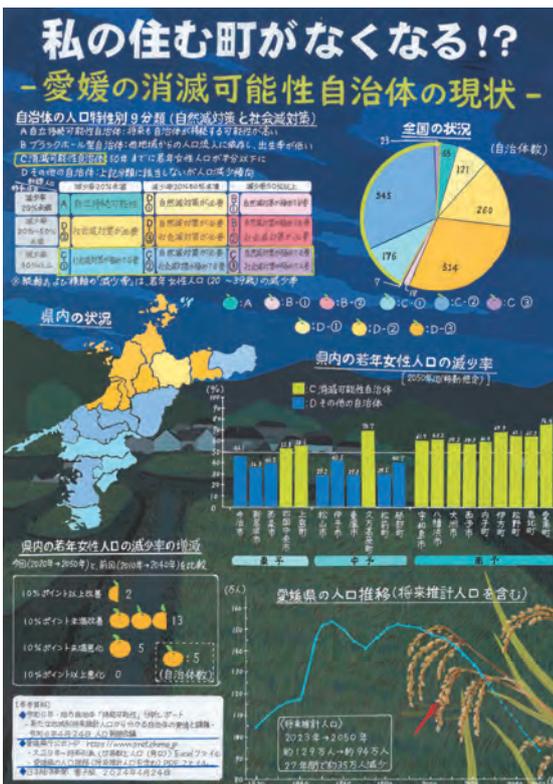




兵庫県神戸大学附属中等教育学校
4年 浮森那瑚

この作品は、海苔の生産減少という具体的な課題に対し、データを活用して原因を分析し、改善策を提案しています。特に、DIN濃度と海水温の変化を示すグラフを用いて相関関係を示し、要因を科学的に検証している点が優れています。また、課題解決のために技術改善や品種改良の提案を行い、論理的な展開が構成され、高い評価を得ました。環境変化に対する探究心と問題解決力が光る作品です。入選おめでとうございます。

高校生以上の作品(手書き・パソコン利用不問)



愛媛県 一般
小倉祥子

愛媛県内の自治体の将来的な人口減少問題を具体的なデータで示し、地域存続の危機を考察しています。若年女性人口の減少率や消滅可能性自治体の現状を視覚的に示すことで、地域ごとの課題が一目でわかるようになっています。地図や円グラフ、棒グラフを用いて情報を整理し、人口減少に対する自然対策や社会的対策の必要性を提起している点が評価できます。地域活性化に向け、多くの示唆を与える作品です。入選おめでとうございます。

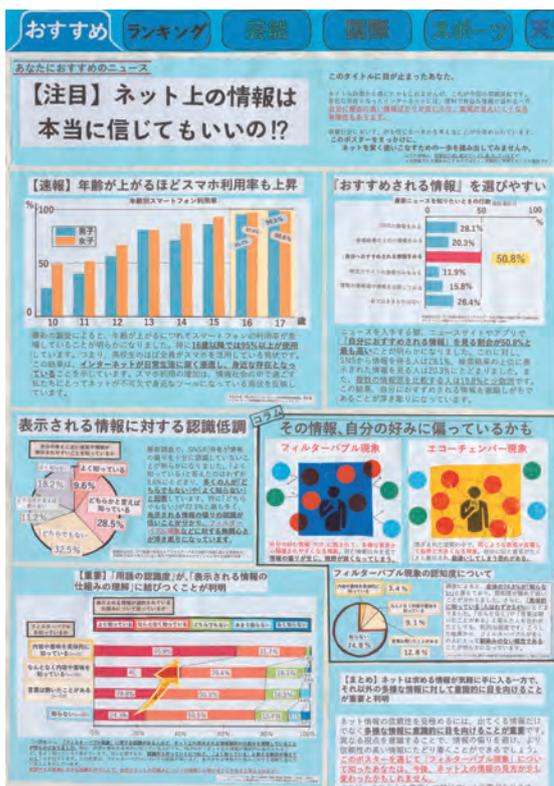
佐賀県佐賀県立佐賀西高等学校
1年 田口 夢彩

佐賀県に現存する自然災害伝承碑を取り上げ、過去の災害の記録を未来への教訓として伝える重要性を訴えた作品です。地図や災害被害に関するデータを組み合わせ各伝承碑の特徴を分かりやすくまとめ、さらに、高校生への意識調査結果を示し、伝承碑に対する認知度や利用経験が低い現状を指摘しています。災害対策の具体的な取り組みも提案されており、防災教育の必要性を問いかける構成が評価されました。入選おめでとうございます。

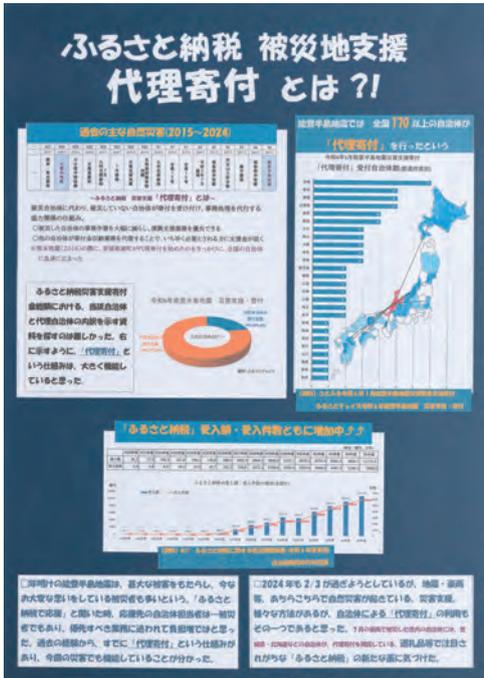


熊本県熊本大学教職大学院
2年 安達 慧

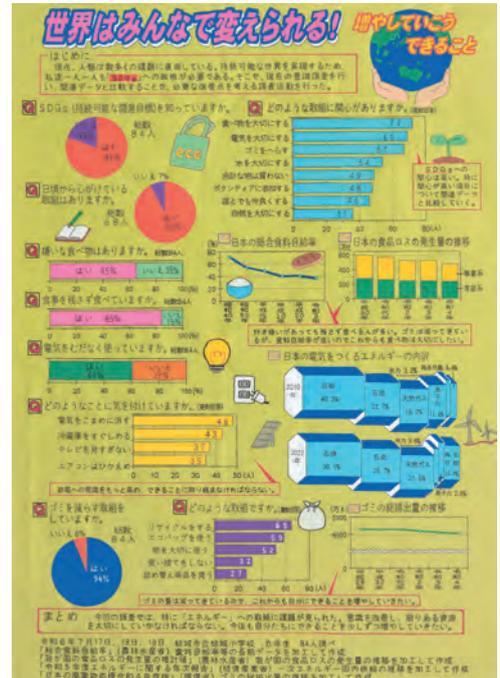
この作品は、インターネット情報の信頼性について問いかける内容です。スマートフォン利用率やSNSを通じた情報収集の実態を示すグラフを用いて、情報認識の低調さを分析しています。特に、フィルターバブルやエコーチェンバー現象の説明をビジュアルでわかりやすく表現し、情報偏向のリスクを提示しています。情報の選択が自身の意思に基づいているかを検証し、メディアリテラシー向上の重要性を訴えた点が評価されました。入選おめでとうございます。



◎佳作



山形県 一般
外塚 裕美



茨城県 一般
仲見川 康隆・仲見川 有紀子
茨城県結城市立結城小学校
6年 仲見川 結萌

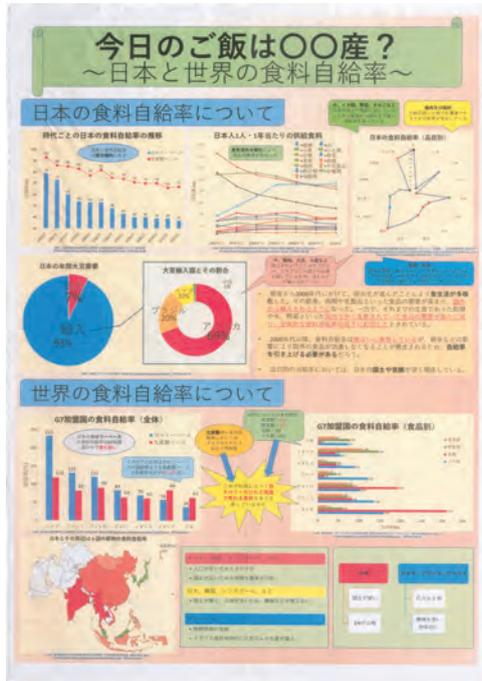
高校生以上の作品(手書き・パソコン利用不問)



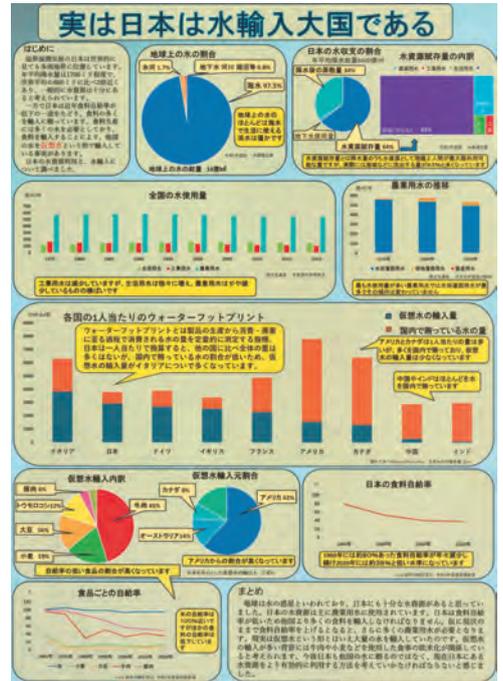
栃木県 一般
岩佐 雅
栃木県宇都宮大学共同教育学部附属中学校
3年 岩佐 葵



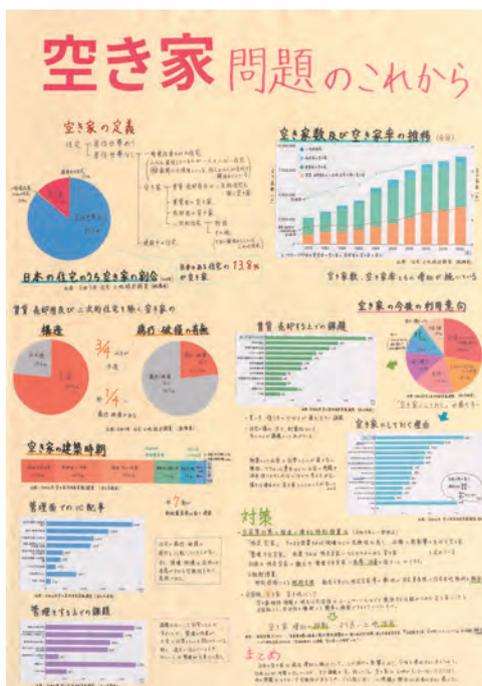
東京都下北沢成徳高等学校
2年 加藤 光珠



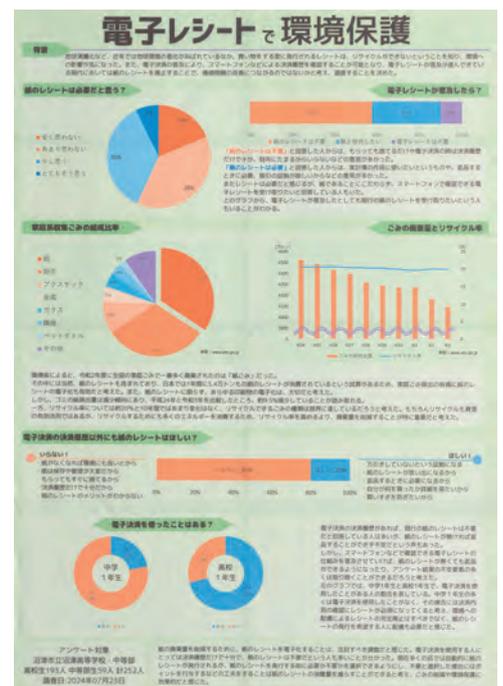
神奈川県慶應義塾高等学校
1年 齊藤 世連



山梨県山梨学院高等学校
1年 片桐 帆乃美



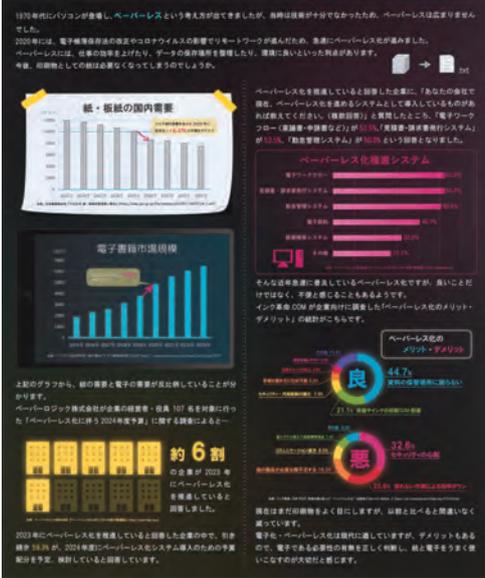
長野県長野県屋代高等学校
1年 下村 佳宝



静岡県沼津市立沼津高等学校
1年 寺田 凧汐

高校生以上の作品(手書き・パソコン利用不問)

紙の需要はなくなるのか!?



愛知県愛知工業大学情報電子専門学校
2年 中 嶋 かのん

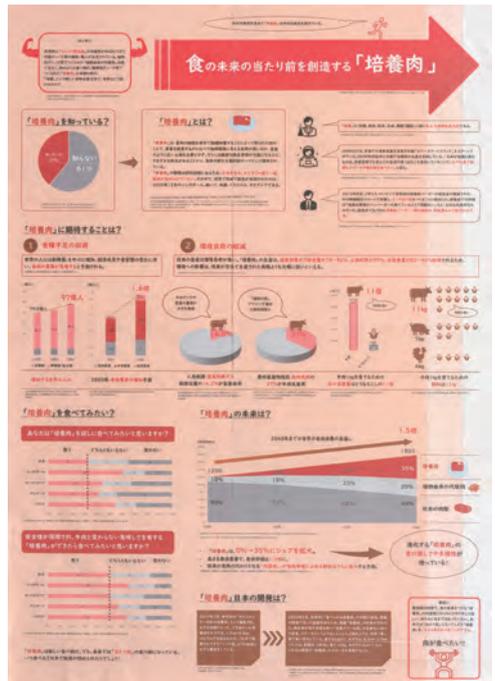


愛知県愛知県立豊橋南高等学校
3年 中 村 日南子

高校生以上の作品 (手書き・パソコン利用不問)



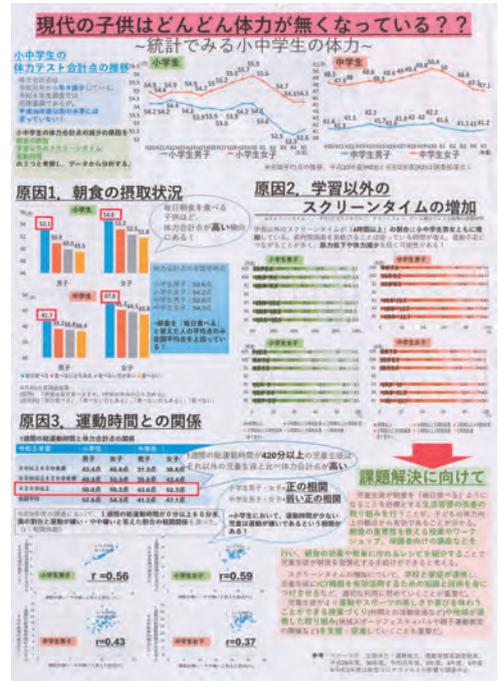
滋賀県京都産業大学附属高等学校
3年 園 鴻之介



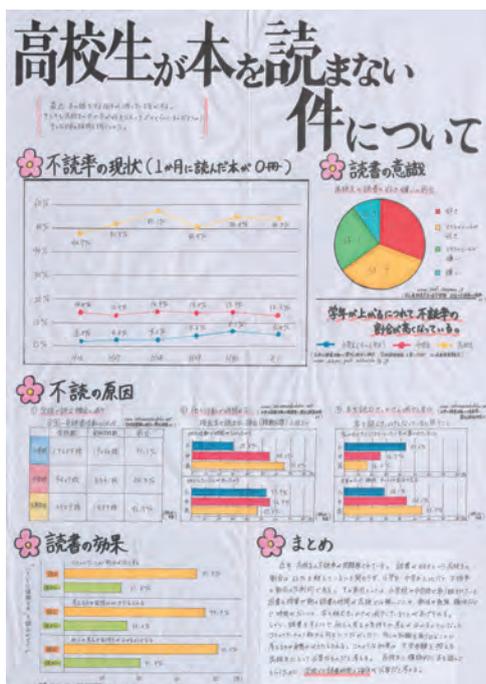
京都府京都府立亀岡高等学校
2年 植 松 湊



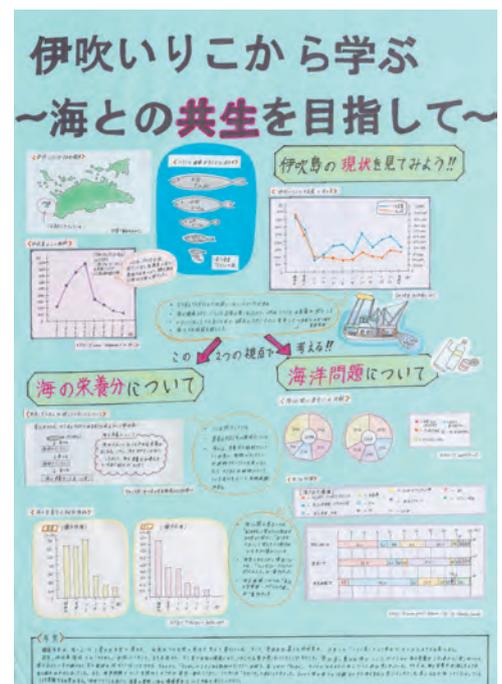
大阪府大阪教育大学附属高等学校池田校舎
2年 樋口 愛子



兵庫県雲雀丘学園高等学校
2年 大浦 奈波



広島県広島市立美鈴が丘高等学校
3年 木原 実花



香川県香川県立観音寺第一高等学校
1年 請川 遥菜

高校生以上の作品(手書き・パソコン利用不問)

第72回統計グラフ全国コンクール入選作品集の講評者

- 実践女子大学人間社会学部学部長 竹内 光悦
 - 第1部 小学1・2年生の作品
 - 第2部 小学3・4年生の作品
 - 第3部 小学5・6年生の作品

- 立正大学データサイエンス学部教授 渡辺 美智子
 - 第4部 中学生の作品
 - 第5部 小中学生のパソコン統計グラフの作品
 - 第6部 高校生以上の作品（手書き・パソコン利用不問）

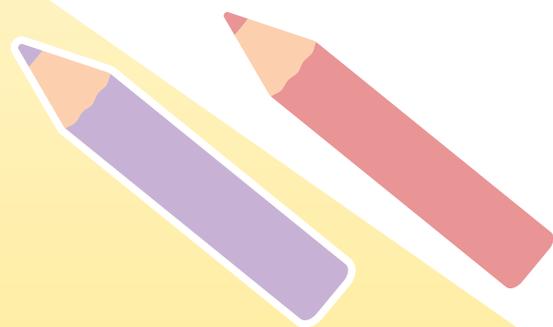
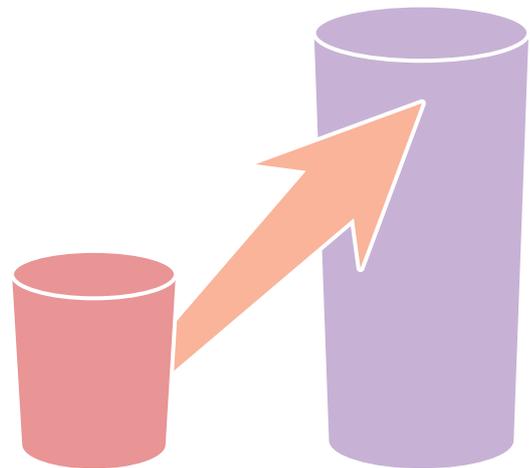
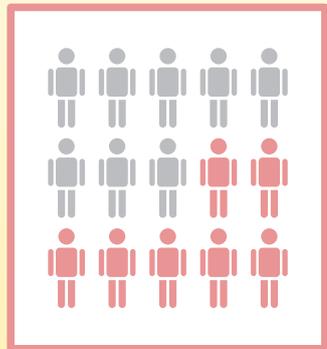
第72回統計グラフ全国コンクール入賞作品集

令和7年3月発行

編集・発行 総務省政策統括官（統計制度担当）付
統計企画管理官室

〒162-8668 東京都新宿区若松町19-1

※ 引用・転載する場合は、出典「第72回統計グラフ全国コンクール入賞作品集（総務省）」の表記をお願いします。



公益財団法人統計情報研究開発センターホームページ
「統計グラフ全国コンクール」

<https://www.sinfonica.or.jp/tokei/graph/index.html>